



地区を成功に導く リーダーシップ

ガバナー編

2015-16





本資料は「地区を成功に導くリーダーシップ：ガバナー編」の2014年版です。2015-16年度地区ガバナーのための参考資料として、また、GETSのワークシートとしてご利用ください。掲載された情報は、国際ロータリーの定款と細則、ロータリー章典、ロータリー財団章典に基づいています。ロータリーの方針の詳細に関しては、これらの文書をご参照ください。規定審議会、およびRI理事会やロータリー財団管理委員会で加えられた上記文書への変更は、本資料に掲載された方針に優先します。

はじめに

目次

1 戦略計画の立案

戦略計画.....	1.1
クラブの目標.....	1.2
ロータリークラブ・セントラルを使ったクラブの評価.....	1.2
最低基準.....	1.3
考えてみよう.....	1.3
補遺	
1. ロータリーの戦略計画.....	1.4
2. 地区活動計画の指標.....	1.6
3. ロータリークラブ・セントラルで入力できる目標.....	1.13
ワークシート	
メモ.....	1.15
地区目標に基づいて活動計画を立てる.....	1.16

2 地区リーダーシップチーム

チームの人選.....	2.1
ガバナー補佐.....	2.2
地区委員会.....	2.2
地区ガバナーの引継ぎ.....	2.2
クラブへのサポート.....	2.3
考えてみよう.....	2.3
補遺	
4. 地区委員会.....	2.4
ワークシート	
メモ.....	2.13
チームとの協力.....	2.14

3 ボランティアとしてのロータリアンの管理

委任.....	3.1
モチベーション.....	3.2
賞・表彰.....	3.2
考えてみよう.....	3.2
ワークシート	
メモ.....	3.3
それぞれの流儀を知る.....	3.4
対立が起こったときの対処.....	3.5

4 会員基盤の増強	
奉仕活動とイメージ、そして会員増強.....	4.2
地区会員増強委員会.....	4.2
地域別会員増強計画.....	4.2
考えてみよう.....	4.3
ワークシート	
メモ.....	4.4
会員増強目標を達成するための戦略.....	4.5
5 奉仕活動／若い人びとの参加	
奉仕プロジェクトの立案.....	5.2
オンラインのツール.....	5.2
青少年がかかわる活動.....	5.3
考えてみよう.....	5.3
補遺	
5. ロータリーのプログラムと活動.....	5.4
6. 青少年プログラムのための危機管理.....	5.11
ワークシート	
メモ.....	5.13
若い人たちとの協力.....	5.14
6 リーダーの育成	
地区研修委員会.....	6.2
ロータリーの研修会.....	6.2
次期役員のための研修会.....	6.3
継続教育のための研修会.....	6.3
クラブでの研修.....	6.4
考えてみよう.....	6.4
補遺	
7. ロータリーの研修行事.....	6.5
ワークシート	
メモ.....	6.7
研修セミナーの管理.....	6.8
7 地区大会の計画	
地区大会.....	7.1
考えてみよう.....	7.2
ワークシート	
メモ.....	7.3
地区大会のためのアイデア.....	7.4

8	クラブとのコミュニケーション	
	地区リーダーシップチームのコミュニケーション	8.1
	地区のウェブサイト	8.2
	ソーシャルメディア	8.2
	ガバナー月信	8.2
	考えてみよう	8.3
	ワークシート	
	メモ	8.4
9	クラブ訪問の機会を最大限に生かす	
	クラブ訪問	9.1
	手配と準備	9.2
	考えてみよう	9.2
	ワークシート	
	メモ	9.3
10	ロータリーの公共イメージの推進	
	ロータリーに対する認識と理解の向上	10.1
	地区広報委員会	10.2
	ロータリー活性化の取り組み	10.2
	考えてみよう	10.2
	補遺	
	8. 外部に向けたロータリーのメッセージ	10.3
	ワークシート	
	メモ	10.4
	活動と地区の推進	10.5
11	寄付と補助金	
	地区ロータリー財団委員会	11.2
	財団に関する研修	11.3
	ロータリー財団のためのファンドレイジング（寄付推進）	11.3
	ロータリー財団の補助金	11.5
	ロータリー平和センター	11.5
	シェアと地区財団活動資金（DDF）	11.6
	財団の確かな未来のために	11.6
	賞・表彰	11.7
	考えてみよう	11.7
	補遺	
	9. 地区補助金の使用計画の見本	11.8
	10. 地区補助金とグローバル補助金	11.11

ワークシート	
メモ (セッション11A).....	11.12
地区財団委員会の責務.....	11.13
地区の参加資格認定プロセス.....	11.15
メモ (セッション11B).....	11.16
DDFの管理.....	11.17
ファンドレイジング計画を立てる.....	11.18

12 地区運営面でのロータリーからのサポート

財務の管理.....	12.2
税金.....	12.3
ファンドレイジング (寄付推進)	12.3
危機管理.....	12.3
地区の法人化.....	12.4
ロータリーが提供する保険.....	12.4
地区の指名と選挙	12.5
規定審議会.....	12.6
考えてみよう	12.7
補遺	
11. 財務管理と危機管理のベストプラクティス・チェックリスト	12.8
ワークシート	
メモ	12.9

13 国際協議会に向けた準備

国際協議会への準備	13.1
国際協議会での経験	13.2
配偶者プログラム	13.2
考えてみよう	13.3
ワークシート	
メモ	13.4

14 地区を支援する地域チーム

ロータリーコーディネーター (RC)	14.1
ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)	14.2
ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)	14.2
恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA)	14.2
考えてみよう	14.2
ワークシート	
メモ	14.3

Eラーニングで グループ学習が可能に

新しくなった ラーニングセンター

- 各種コースの利用
- これまでに利用したコースの確認
- リソースの検索
- ほかのロータリアンとの交流
- 自分のプロフィール紹介

ロータリーをもっと知るために

>>学ぼう



Rotary

learn.rotary.org ロータリーを学ぼう



地区のリーダーであるガバナーの役割は、クラブを支援することです。ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) と国際協議会への出席に加え、就任前にこの手引きに目を通して、ガバナーとしての責務について理解しておきましょう。

この手引きについて

「地区を成功に導くリーダーシップ：ガバナー編」は、参考資料として、また、GETSでワークブックとしてお使いいただくものです。GETSに必ずご持参ください。GETSとこの手引きが、国際協議会で扱われる内容の土台となります。

本手引きには、ガバナーエレクトおよびガバナーとしての責務が説明されています。ガバナーの役割は地区ごとに若干の違いがあるため、地元の法律、文化、慣習に応じて、適宜、調整してください。

ロータリーのウェブサイト

この手引きには、ロータリーのウェブサイトについて随所に言及されています。2013年8月に新しく立ち上げられたこのウェブサイト (Rotary.org) には、資料のダウンロード、ロータリーの各種手続き、ロータリー職員との連絡など、ガバナーにとって役立つ情報が掲載されています。[MyROTARY](#)にアカウント登録をすれば、ガバナーとして、地区やクラブの会員に関する情報や資料もご覧いただけます。

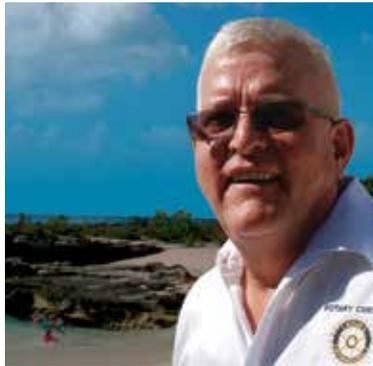
新ウェブサイトはさらに、ロータリアン同士の情報交換やディスカッションを促すデザインとなっています。また、ロータリーの最新情報、各地でのイベントに関するお知らせ、世界中から寄せられた心温まるストーリーも、ここからお読みいただけます。

ご意見・ご感想

本手引きとロータリーの研修資料に関するご意見やご質問は、下記宛てにお寄せください。

Learning and Development
Rotary International (国際ロータリー 研修・開発担当部)
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
Eメール: learn@rotary.org
電話: 1-847-866-3000 (米国本部)

あなたのクラブは「元気」ですか？



「元気なクラブづくりのために」の手引きには
以下の内容が紹介されています

- 日本の活気あるクラブの紹介
- アイデア「クラブでやってみよう」
- My ROTARYから利用できるリソース



shop.rotary.org から
ご注文ください

Rotary 

戦略計画の立案

地区ガバナーとしての成功のカギは、役割と責務の理解、目標の設定、行動計画など、事前の準備を十分に整えておくことです。ガバナーとしての1年は、忘れられない経験となるでしょう。

ガバナーとして戦略計画の実行を見届け、地区とクラブの発展を支えれば、あなたの功績は後年まで地区に残り続けるでしょう。ただし、ガバナーが独自の地区テーマを決めることは極力避け、RI会長が決めた年度テーマを強調することを心がけましょう。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
元・現・次期地区リーダーと協力して、地区とロータリーの戦略計画に沿った地区の年度目標を立てる。	地区ガバナーの倫理規範に則って行動する。
	元・現・次期地区リーダーと協力して、地区の多年度プロジェクトや長期計画が実施されるようにする。

地区リーダーシップチームの研修と準備を行う際には、地区ガバナーのワークグループに掲載された年間予定表と重要期日をご確認ください。

参考資料とリソース

- [戦略計画立案ガイド](#)
- www.rotary.org/myrotary/ja/strategic-plan
- [2013年手続要覧](#)

戦略計画

ガバナーとしての責務を理解したら、地区目標を立て、その達成に向けた戦略計画を立てます。その際、現ガバナー、直前ガバナー、ガバナーノミネー（選出されている場合）、地区のほかのリーダーにも協力してもらいましょう。単年度を超えた長期的な視点から地区の取り組みと発展を支えるには、地区の戦略計画に沿って活動することが大切です。地区に戦略計画がない場合、複数年度にまたがる戦略計画を立ててください。

クラブと地区の戦略計画を立てる際には、[ロータリーの戦略計画](#)（補遺1を参照）を指針としてください。

「地区活動計画の指標」(補遺2)は、地区の長所、短所、機会、リスクを評価・分析し、次年度の目標を定める際に役立ちます。この資料の記入に必要な情報は、現ガバナー、地区委員長、ガバナー補佐、RIクラブ・地区支援室職員にお尋ねください。また、My ROTARYから各種統計レポートをダウンロードできます。

クラブの目標

クラブが効果的な目標を立てるには、これまでの活動状況、会員の関心や興味、目標達成に必要なリソース(人材や資金など)を検討する必要があります。ロータリークラブ・セントラル(www.rotary.org/clubcentral)では、クラブが過去の目標や活動状況を見ることができます。ロータリークラブ・セントラルからクラブの年度目標を入力するよう、会長エレクトに奨励してください。目標は、年度の途中で必要に応じて修正できます。ロータリークラブ・セントラルから入力できる目標のリストは、補遺3をご参照ください。

年度目標は、クラブの長期計画に沿ったものとするのが重要です。クラブが長期計画を定めていない場合には、「戦略計画立案ガイド」を使って長期計画を定めるよう奨励してください。ガバナー補佐と共に各クラブの目標と活動状況を随時確認しましょう。

ガバナーは、ロータリークラブ・セントラルから地区全体の記録と地区内各クラブの記録を見ることができます。クラブが目標を入力できない場合、地区リーダーが代わりに情報を入力することもできます。ロータリークラブ・セントラルからクラブの情報に変更が加えられると、そのクラブの会長に自動的にEメール通知が送られます(クラブリーダーの現在のEメールアドレスがRIに報告されていることをご確認ください)。ウェブサイトの「ラーニングセンター」から、ロータリークラブ・セントラルの活用方法に関するコースをご利用いただけます。

ロータリークラブ・セントラルを使ったクラブの評価

ロータリークラブ・セントラルから入力できる「クラブの評価」は、従来の「クラブ訪問報告書式」に代わるものです。ガバナーとガバナー補佐は、クラブ訪問後に「クラブの評価」のタブから評価(5段階評価)をつけ、各クラブの活動状況、成果、課題などについてのコメントを入力します。ガバナー補佐は、自分が担当するクラブについてのみ、情報を見たり、評価とコメントを入力できます。

ガバナーエレクト年度には地区内全クラブの評価とコメントを見ることができ、ガバナー年度には評価を入力できるようになります。この評価とコメントは、ガバナー、ガバナー補佐、後任ガバナーにとって参考となる情報です。全クラブの評価は6月1日までに完了してください。この際、コメントと評価はすべてのクラブ訪問に基づいて、クラブの状況を反映したものとしてください。クラブは、この評価やコメントを閲覧することはできません。

最低基準

クラブ訪問の前に、ロータリークラブ・セントラルで前年度の情報を確認し、そのクラブが特別な支援を必要としているかどうかを確認しておくといでしょう。「機能しているクラブ」とみなされるのは、以下の最低基準を満たしているクラブです。

- 定期的に会合を開く
- 地元や他国の地域社会のニーズに取り組む奉仕プロジェクトを実施する
- ガバナー、ガバナー補佐、またはRI役員の訪問を受け入れる
- RIに人頭分担金を納入し、半期報告書を提出する
- ロータリーワールド・マガジンプレスの雑誌（「ザ・ロータリアン」誌、またはロータリー地域雑誌）を購読する
- 適切な賠償責任保険に加入する（米国のクラブのみ）
- RI定款、RI細則、ロータリー章典に相反しないやり方で行動する
- 他からの援助なしにRI会費と地区賦課金を支払う*
- 期日通りにRIに正確な会員リストを提供する
- クラブ内部の論争を友好的な方法で解決する
- 地区との協力的な関係を維持する
- 国際ロータリー、ロータリー財団、協力財団、ロータリー国際事務局を相手に訴訟を起したり、訴訟を継続したりしないことで、RIに協力する

「機能していない」クラブという評価が付いているクラブには、ガバナー補佐を通じて特に支援を提供する必要があります。ガバナー補佐は定期的にこれらのクラブを指導し、その状況をガバナーに報告します。ガバナー補佐の役割については、「地区を成功に導くリーダーシップ：ガバナー補佐編」をご参照ください。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 地区が独自に、ガバナーに割り当てている責務がありますか。
- ガバナーとして最も難しい責務は何ですか。
- 現年度の目標のうち、自分の就任年度に引き継ぐべき目標はどれですか。
- 自分が立てた目標に向けた進展を、どのように測り、記録しますか。
- 地区にはどのような長所と短所がありますか。
- どのように地区のロータリアンのやる気を起こさせることができますか。
- 地区内のクラブ活動を支援するために、ロータリークラブ・セントラルをどのように活用しますか。
- クラブの年次目標と長期目標の設定にあたり、クラブはどのような支援を必要としますか。

* クラブ幹事と協力し、常に最新の会員データが報告されるようにしましょう。



戦略計画

価値観を行動に

私たちは、**親睦**を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。

私たちは**高潔性**をもって約束を守り抜き、倫理を守ります。

多様性を誇るロータリーは、さまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。

私たちは、**奉仕**を通じて**リーダーシップ**と職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。

戦略的目標



クラブのサポートと強化

- ・クラブの刷新制と柔軟性を育てる
- ・さまざまな奉仕活動への参加を奨励する
- ・会員基盤の多様性を奨励する
- ・会員の勧誘と維持を改善する
- ・リーダーを育成する
- ・ダイナミックな新クラブを結成する
- ・クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する



人道的奉仕の重点化と増加

- ・ポリオを撲滅する
- ・青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める
- ・他団体との協力やつながりを深める
- ・地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを生み出す



公共イメージと認知度の向上

- ・イメージとブランド認知を調和させる
- ・行動を主体とした奉仕を推進する
- ・中核的価値観を推進する
- ・職業奉仕を強調する
- ・ネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の活動について広報するようクラブに奨励する

リーダーのネットワークへ/アイデアを広げよう/行動しよう www.rotary.org/ja/strategicplan



**私たちは責任あるリーダーとして、世界の切実な課題を
解決するために行動します。**



リーダーのネットワークへ/アイデアを広げよう/行動しよう
www.rotary.org/ja/strategicplan

4410-JA—(114)

地区活動計画の指標

2014年4月

この指標は、地区の現状評価と次年度目標の策定に役立つ資料です。ガバナーとしての年度中の目標を定めるため、ガバナーエレクト年度を通じてこの書式に記入してください。目標設定の際には、ロータリークラブ・セントラルを参照し、地区指導者チームと協力してください。これにより、地区の戦略計画をさらに検討することができます。年度を通じて目標を随時見直し、必要であれば修正を加えてください。
www.rotary.org から本書式をマイクロソフト・ワード形式でダウンロードすることができます。

地区番号: _____ 就任年度: _____
 ガバナー氏名: _____
 直前ガバナー氏名: _____
 ガバナーエレクト氏名: _____
 ガバナーノミニー氏名: _____

戦略計画

現況

地区は戦略計画を定めていますか。 はい いいえ
 地区はロータリーコーディネーターと協力していますか。 はい いいえ
 戦略計画について「はい」と答えた場合、最後に見直し／作成が行われたのはいつですか。 _____

今後の状況

地区は、以下の分野あるいは戦略的な優先事項に力を注ぎます。

1. _____
2. _____
3. _____

研修

現況

以下に参加したロータリアンの数:

地区チーム研修セミナー: _____名	会長エレクト研修セミナー(PETS): _____名
地区研修・協議会: _____名	地区ロータリー財団セミナー: _____名
地区会員増強セミナー: _____名	地区指導者育成セミナー: _____名
クラブの指導者育成プログラム: _____名	補助金管理セミナー: _____名

地区レベルの役職に任命されたロータリアンのいるクラブの数: _____クラブ

地区はクラブの研修リーダーをどのように支援しますか。 _____

地区は、研修と指導者育成に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____
2. _____
3. _____

地区の管理運営

地区はコミュニケーション計画を定めていますか。 はい いいえ

地区の次の役職の選挙手続きはいつ開始されますか。

地区ガバナー _____ 規定審議会代表議員 _____ RI理事 _____

地区の選挙手続きは次のどの方法で行われますか。

指名委員会 地区大会での投票 郵便投票

www.rotary.org をご利用になりますか。 はい いいえ

ガバナー月信はどのように配布(配信)されますか。

郵送 Eメール ウェブサイト ビデオ

地区が利用しているソーシャルネットワーキング(Facebook, YouTube, LinkedIn など)を挙げてください。

地区のウェブサイトは、どのくらいの頻度で更新されていますか。 _____

地区では、どのくらいの頻度で親睦活動を実施していますか。 _____

地区は、ロータリアンの家族にどのように参加してもらっていますか。 _____

昨年度に会長賞を受賞したクラブ数はいくつでしたか。 _____ クラブ

昨年度に地区が受賞した賞をすべて挙げてください。 _____

地区が授与した賞をすべて挙げてください。 _____

今後の状況

地区は、地区の管理運営に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

財務

現況

地区予算はどのように作成されますか。 _____

過半数のクラブが予算を承認したのはいつですか。 _____

地区の財務報告書はいつ見直されますか。 _____

地区の財務報告書はどのようにクラブに開示していますか。

Eメール 郵便物 口頭での報告 ウェブサイト その他 _____

地区は、地区資金を保護する手続きを設けていますか。 はい いいえ

地元政府に適切な税務書類を届け出ましたか。 はい いいえ

1人当たりの賦課金は地区にとって十分ですか。 はい いいえ

今後の状況

地区は、財務に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____
2. _____
3. _____

地区大会

現況

参加者数: _____名

参加クラブ数: _____クラブ

プログラムの良かった点、印象に残った点: _____

大会に関する評価書の回答は集計され、検討されましたか。 はい いいえ

今後の状況

地区は、地区大会に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____
2. _____
3. _____

RI 国際大会の推進

現況

地区内でRI国際大会を推進していますか。 はい いいえ

次のRI国際大会を推進するため、国際大会に関する資料をクラブに紹介していますか。

はい いいえ

前回のRI国際大会には地区からおよそ何名のロータリアンが参加しましたか。 _____名

地区のウェブサイトには、RI国際大会の参考資料につながるリンクを掲載していますか。

はい いいえ

今後の状況

地区は、RI国際大会の推進に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____
2. _____
3. _____

広報

現況

メディア機関で取り扱われた地区の活動を挙げてください。また、そのメディア機関の種類(ラジオ、新聞、テレビなど)も明記してください。 _____

地区は、ロータリー公共イメージコーディネーターと協力していますか。 はい いいえ

地区は、RI広報資料を使用するよう、クラブに奨励していますか。

はい いいえ

地区は、印刷広告または看板広告に予算を充てていますか。

はい いいえ

地区は、過去2年間で公共イメージ補助金を申請しましたか。

はい いいえ

今後の状況

地区は、広報に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

会員増強

現況

現在の会員数: _____名

既存クラブにおける本年度の会員の純増: _____名

男性会員数: _____名 女性会員数: _____名

若手会員の勧誘を目標としているクラブの数: _____クラブ

会員数が25名以下のクラブの数: _____クラブ

新会員と既存会員の維持のための刷新性と柔軟性のあるアイデアを導入する上での地区の方策について説明してください。_____

今後の状況

地区は、会員増強に関する以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

新クラブ(拡大)

現況

過去2年間に地区でいくつのクラブが加盟しましたか。 _____クラブ

地区内で新しいロータリークラブを結成する可能性があると特定されたのはどの地域ですか。 _____

スポンサークラブは何年間、新クラブと協力しますか。 _____年

今後の状況

地区は、新クラブの数を増やすため、以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

ロータリー財団

現況

地区ではロータリー財団地域コーディネーターと協力していますか。 はい いいえ

地区の参加資格認定状況: 認定済み 保留 未認定

地区補助金のための地区財団活動資金(DDF)額: _____

現在地区補助金に参加しているクラブ数: _____

グローバル補助金のための地区財団活動資金(DDF)額: _____

グローバル補助金:

1. _____

2. _____

3. _____

昨年地区がポリオプラスのために実施したプロジェクト(教育、推進、募金目的など)があった場合は、以下にご記入ください。

1. _____

2. _____

3. _____

地区が昨年ロータリー平和フェローシップに推薦した候補者数: _____名

地区から推薦した候補者で、昨年管理委員会からロータリー平和フェローに選ばれた候補者数: _____名

年次基金への寄付額(昨年度): _____

(留意事項:ロータリークラブ・セントラルで報告された金額と一致しなければなりません)

恒久基金:

ベネファクター: _____名 遺贈友の会会員: _____名

大口寄付者: _____名

今後の状況

地区補助金のための地区財団活動資金(DDF)額: _____

地区補助金に参加してもらいたいクラブの数: _____クラブ

グローバル補助金のための地区財団活動資金(DDF)額: _____

地区は、以下の重点分野に力を注ぎます。

平和と紛争予防／紛争解決

母子の健康

疾病予防と治療

基本的教育と識字率向上

水と衛生

経済と地域社会の発展

グローバル補助金:

1. _____

2. _____

3. _____

現在進行中のグローバル補助金件数: _____件

地区は、以下のようなポリオプラスのプロジェクト(教育、推進、募金など)を実施します。

1. _____

2. _____

3. _____

地区がロータリー平和フェローシップに推薦する候補者数: _____名

年次基金への寄付目標額: _____

(留意事項:ロータリークラブ・セントラルで報告された目標額と一致すること)

恒久基金:

ベネファクターの数: _____名 遺贈友の会会員数: _____名

大口寄付者の数: _____名

地区のプログラム

現況

ロータリー青少年交換学生数: 受け入れた学生の数: _____名 派遣した学生の数: _____名

後援しているインターアクトクラブ数: _____クラブ インターアクターの人数: _____名

後援しているローターアクトクラブ数: _____クラブ ローターアクターの人数: _____名

後援しているロータリー地域社会共同隊数: _____隊 参加隊員数: _____名

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の参加者数: _____

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の活動数: _____

ロータリー友情交換の数: _____

地区が管理した奉仕プロジェクトの数(すべての奉仕分野を含む): _____件

地区で以下に参加しているロータリアン数

ロータリアン行動グループ: _____名

ロータリー親睦グループ: _____名

今後の状況

地区は、地区のプログラムを改善するため、以下の分野に力を注ぎます。

1. _____

2. _____

3. _____

戦略計画に関する目標

研修に関する目標

地区の管理運営に関する目標

財務に関する目標

地区大会に関する目標

RI国際大会の推進に関する目標

広報に関する目標

会員増強に関する目標

新クラブに関する目標

ロータリー財団に関する目標

地区が参加するロータリー財団プログラムおよび補助金プログラム: _____

地区の年次基金への寄付目標: _____

地区の恒久基金への寄付目標: _____

地区のプログラムに関する目標

地元の地域社会を対象とするもの: _____

海外の地域社会を対象とするもの: _____

その他の目標

補遺3

ロータリークラブ・セントラルで 入力できる目標

クラブ

会員増強 (目標は%または実数) :

1. 既存会員の維持
2. 新会員の維持
3. 新会員の入会

ロータリアンの参加 (目標は%または実数) :

1. クラブで役割を担っている会員の数
2. クラブの奉仕活動に参加している会員の数
3. クラブの親睦活動に参加している会員の数
4. 新会員を推薦した会員の数
5. リーダー育成のプログラムや活動に参加する会員の数
6. ロータリアン行動グループに参加している会員の数
7. ロータリー親睦活動グループに参加している会員の数
8. 地区で役割を担っている会員の数
9. 地区大会に出席する会員の数
10. 地区協議会に出席する委員長の数
11. 活動に参加した会員の数

クラブのコミュニケーション :

1. クラブは戦略計画を立てた (はい/いいえ)
2. 1年間に実施するクラブ協議会の数 (実数)
3. クラブの現在の活動状況がオンライン上に正確に反映されている (はい/いいえ)
4. 1か月に配信 (配布) する通信物の数 (実数)
5. 1年間に例会以外に行われる会員の親睦活動の数 (実数)

広報 :

1. クラブのウェブサイトを1か月に更新する回数 (実数)
2. クラブのプロジェクトを取り上げた1年間のメディア記事や番組 (印刷・放送) の数 (実数)

3. クラブのプロジェクトや例会に1カ月に招くメディア関係者の数 (実数)
4. 奉仕活動について人びとに伝えるためのソーシャルメディアの活用 (はい/いいえ)
5. RIが作成した広告素材の使用 (はい/いいえ)

奉仕

奉仕プロジェクトと活動:

1. 奉仕プロジェクト/活動の数 (実数)

新世代クラブ:

1. ローターアクトクラブの数 (実数)
2. インターアクトクラブの数 (実数)

新世代の参加者:

1. クラブが受け入れる青少年交換学生の数 (実数)
2. クラブが派遣する青少年交換学生の数 (実数)
3. クラブが派遣するRYLA参加者の数 (実数)

財団への寄付

年次基金:

1. ポール・ハリス・ソサエティ (金額)
2. 「財団の友」会員 (金額)
3. Every Rotarian, Every Year (金額)
4. その他の寄付 (金額)

ポリオプラス基金:

1. ポリオプラス基金 (金額)

大口寄付と恒久基金:

1. 大口寄付 (実数)
2. 遺贈友の会 (実数)
3. ベネファクター (実数)

GETS7-シート

地区目標に基づいて活動計画を立てる：ワークシートの記入方法

1. 地区の戦略計画に含まれている長期目標、または、取り入れたいと考えている長期目標を一つ挙げます。
2. 優先度(高、低)を記入します
3. その長期目標を達成するための実施項目を挙げます。
4. 各実施項目について、以下の点を記入します。
 - a. その目標達成のためにあなたに協力してくれる人
 - b. 達成に向けた現時点での進捗
5. 地区チームとともに、そのほかの長期目標を立て、達成に向けて協力します。

地区の戦略計画に含まれている長期目標	優先度 (高／低)	目標を達成するための実施項目	実施期日	協力してくれる人	達成に向けた現時点での進捗
		1)	1)	1)	
		2)	2)	2)	
		1)	1)	1)	
		2)	2)	2)	
		1)	1)	1)	
		2)	2)	2)	

地区リーダーシップチーム

地区ガバナーとして成功するには、頼りになる地区リーダーシップチームの存在が欠かせません。このチームには、ガバナー補佐、地区委員長、ガバナーエレクト（選ばれている場合はガバナーノミニー）、パストガバナーが含まれます。チーム内で責務を分担すれば、ガバナーは、新しい方法の検討や導入、リーダーの育成、活動やプログラムに対するロータリアンの意欲促進などに集中できます。「[地区活動計画の指標](#)」（補遺2）を活用して、チームとともに次年度の計画を立てましょう。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区の方針（パストガバナーの役割、多年度プロジェクトの調整など）を見直し、必要に応じて修正する。	地区リーダーシップチームが各自の役割と責務を果たすよう確認する。
ガバナー補佐、地区委員長と委員（空席がある場合）を任命する。	地区の各委員会がクラブ委員会の活動を支援するよう確認する。
ガバナーノミニーおよび現ガバナーと協力し、継続性を図る。	
地区リーダーシップチームとともに計画会議を開き、チームの各メンバーから活動状況を逐次報告してもらう。	

リソース

- パストガバナー
- [ロータリーコーディネーター](#)
- 同期のガバナーエレクト
- 国際協議会の研修リーダー

チームの人選

地区リーダーシップチームの人選は、ガバナーエレクトが一人で行うものではありません。前任者、後任者とともに、各役割にふさわしい人を選びましょう。豊かな経験をもつパストガバナー諮問委員会も、よき助言者となります。地区リーダーシップチーム任命の際には、以下の点を考慮に入れてください。

- 任期を2～3年とし、1年ずつずらして任命することで、新メンバーが再任メンバーから学べるようにする。

- 優秀なリーダーとしての実績だけでなく、これからの成長が期待されるロータリアンを、できるだけ多くのクラブから選ぶ。
- 地区リーダーを務めたことのある経験者と未経験者の両方を選ぶ。
- 任命を打診する際には、その役職に伴う責務と期待事項を明確に説明し、責任をもって引き受けてもらう。

地区チーム研修セミナーの数カ月前までに、ガバナーエレクトが任命を完了する必要があります。このセミナーでは、それぞれの担当責務、地区目標、報告手続についての話し合いが行われます。任命したメンバーに関する情報は、12月31日までにrotary.orgを通じて報告してください。

ガバナー補佐

地区内クラブの事情をよく知っているガバナー補佐は、地区で重要な役割を担います。任命するガバナー補佐の数は、地区の規模や地理的な条件、地区内クラブの状況（機能していないクラブの数など）に基づいて、地区が独自に決めるものです。ガバナー補佐は毎年任命され、連続3年まで務めることができます。

地区リーダーとなる人材を育てるため、元クラブリーダーやリーダーシップの資質を備えた人をガバナー補佐として選ぶことをお勧めします。ガバナー補佐の責務については、「[地区を成功に導くリーダーシップ：ガバナー補佐編](#)」をご参照ください。

ガバナー補佐の経費のために地区が支給する額は、地区が独自に決めてください。

地区委員会

地区の各委員会は、それぞれの担当分野に関してクラブと地区の活動を援助し、地区目標の達成を支えます。推奨されている委員会については、補遺4をご覧ください。地区のニーズに応じて追加の委員会を設けることもできます。地区委員会とその責務については、「[地区を成功に導くリーダーシップ：委員会編](#)」をご参照ください。

地区ガバナーの引継ぎ

地区リーダーシップチームに継続性を持たせるために、前任者、後任者と協力し合うことが重要です。戦略計画の立案、地区の任命、奉仕プロジェクトなど、多年度にわたる事柄に関しては、特にこの協力が必要となります。

年度末には、後任ガバナーへの十分な引継ぎを行いましょ。後任ガバナーには、以下のような方法で地区リーダーとしての経験を積んでもらうことができます。

- 特定の地区委員会、またはリーダーシップを発揮できるような責務をガバナーエレクトに割り当てる。
- 地区大会をはじめとするすべての地区会合に、ガバナーエレクトに出席してもらう。

- 国際協議会前に地区内クラブの現状をガバナーエレクトに伝え、各クラブの強化策を提案する。
- ウェブサイトのラーニングセンターにあるガバナーノミニエ向けコースを、ガバナーノミニエに紹介する。

国際協議会后、ガバナーエレクトとともに協議会で学んだ情報について話し合しましょう。

クラブへのサポート

地区リーダーシップチームの究極的な目標は、より良いクラブづくりを支援することです。クラブが慣習や運営方法を見直し、刷新を図れるよう、「元気なクラブづくりのために：クラブリーダーシップ・プラン」の資料をクラブに紹介してください。この資料は、会員が誇りとするクラブづくりを目指すものです。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 地区リーダーシップチームを人選する際、どのようなことに留意すべきでしょうか。
- ガバナー年度中、地区リーダーシップチームの活動状況をどのように確認しますか。
- クラブは、効果的に活動するために地区からどのようなサポートを必要とするでしょうか。
- パストガバナーは、地区内のクラブをどのように支援できますか。

補遺4

地区委員会

各委員会に役立つリソースと情報が、「地区を成功に導くリーダーシップ:委員会編」に紹介されています。この資料を含め、ロータリーの各種資料を活用するよう地区委員会に奨励してください。

地区委員会には、次のことが求められています。

- ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナー補佐と協力して、目標達成のための戦略を立てる。
- 地区の研修会合と地区大会を推進し、それに参加する。
- 国際ロータリー、地区、クラブ会員間の情報伝達を行う。
- クラブのリーダーを支援、指導する。
- 事務局、RI委員会、地域コーディネーターから受け取った資料をクラブに配布する。

国際大会推進委員会

地区内の全ロータリアンに対し、年1度のロータリー国際大会への出席を奨励します。

資格要件

以下に当てはまる人を優先して選びます。

- ロータリー国際大会に参加したことがある。
- マーケティングの経験がある。
- 人前で話すスキルを備えている。

責務

- 国際大会への出席を奨励するため、クラブと地区の会合に参加する。
- 国際大会に関する資料や情報を提供する。
- ゾーンレベルのロータリー国際大会推進委員と連絡を取り合い、援助を提供する。
- 出席する可能性がある人びとに直接連絡を取る。
- 地区のニュースレター、出版物、ウェブサイト、名簿などに国際大会関連のニュースや情報を掲載する。
- 必要な場合には、国際大会関連の資料を地元の言語に翻訳する。
- 国際大会情報サイト (www.riconvention.org/ja) へのリンクを地区のウェブサイトに掲載する。

国際大会推進委員会の多くは、以下も行っています。

- 国際大会への団体ツアーを主催する（特に初参加者を対象に）。
- 入会見込者を国際大会に招く（特に大会開催国）。
- 独自の推進キャンペーンを実施したり、国際ロータリーの国際大会推進委員会が実施するコンテストへの参加を奨励する。

地区大会委員会

地区大会への出席者が最多となるよう計画、推進します。

資格要件

ガバナーエレクトやガバナーノミニー、または以下のような人を優先して選びます。

- 会議企画や接客・サービス業の経験がある。
- 報道機関やメディア、広報、マーケティング分野を専門としている。
- 人前で話すスキルを備えている。

責務

- 地区大会の会場を選び、諸手配の調整にあたる。
- 出席者になるべく多くなるよう、大会予算の調整にあたる。
- 地区大会への出席を推進する（特に、特に新会員と新クラブの会員の出席を呼びかけるとともに、全クラブから代表者が出席するよう奨励する）。
- メディア、地域のリーダー、ロータリープログラムの受益者など、外部の人びとに地区大会について知らせる。
- 地区研修リーダーと協力して、地区大会に付随して開かれる地区指導者育成セミナーの調整にあたる。
- ロータリー財団の活動に関する報告を議題に含めることを検討する（ほかの地区会合で報告が行われない場合）。

地区プログラム委員会

地区活動、プロジェクト、ロータリープログラムの推進と運営を行うとともに、クラブに支援と指導を提供します。RIでは、以下のロータリープログラムに関する委員会向けリソースを提供しています。

- インターアクト
- ローターアクト*
- ロータリアン行動グループ
- ロータリー地域社会共同隊 (RCC)
- ロータリー親睦活動
- ロータリー友情交換
- ロータリー青少年交換
- ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)

資格要件

クラブでのロータリープログラムや活動の経験がある人を優先して選びます。ガバナーノミニーは、地区青少年交換委員会の委員を務めるべきです。

* 国際ロータリーが推奨する地区ローターアクト委員会の構成については、「ローターアクト・ハンドブック」をご参照ください。

責務

- ロータリープログラムに関連した地区規模の活動の調整にあたる。
- ガバナー補佐や各クラブと定期的に連絡を取りながら、プログラムへの参加を奨励する。
- 効果的に実施されたプログラムの例を地区の会合やクラブ訪問の際に紹介する（プログラム参加者をクラブに招き卓話をしてもらえば、会員の関心や参加意欲を促進できる）。
- 各プログラムに詳しいロータリアンを探し出す（ロータリーコーディネーターに援助してもらう）。
- クラブのプログラム委員長を援助する。
- プログラムへの参加を通じて地域のニーズに応えられるかどうかを検討するよう、クラブに奨励する。
- ロータリー以外の地域の奉仕団体と協力できる分野があるかどうかを検討する。
- プログラムの参加者に、地区が提供しているほかのプログラムへの参加を奨励する。

拡大委員会

地区内に新しいロータリークラブを結成する計画を立て、実行します。

資格要件

パストガバナー、ガバナーノミニー、および以下に当てはまる人を優先して選びます。

- 会員増強と関連のあるクラブ委員長を務めた経験がある。
- 新会員の勧誘や推薦において実績がある。
- 会員増強活動で成果を上げている。
- 新クラブ結成および設立の実績がある。

責務

- 現在ロータリークラブは存在しないが、新クラブ結成の条件を備えている地域社会を探す。
- 既存クラブによる地域社会への奉仕に影響を与えることなく、追加の新クラブを設立できる可能性のある地域社会を探し出す。
- 新クラブの結成と設立を助ける。

研修の要件

委員長をはじめ、できるだけ多くの委員が、ロータリーコーディネーター（RC）が実施する研修に出席すべきです。

財務委員会

地区人頭賦課金の額および地区の管理運営に必要な予算の検討、地区資金の管理、地区の財務に関する年次報告書の準備を行います。地区財務長は、地区財務委員会の職権上の委員を務め、投票権があります。

資格要件

以下に当てはまる人を優先して選びます。

- クラブ会計を務めた経験がある。
- 会計または財務を専門とする仕事に就いている。

責務

- ガバナーと協力して地区予算を作成し、次期クラブ会長からの承認を受けるために、会長エレクト研修セミナー（PETS）あるいは地区研修・協議会の少なくとも4週間前までにこれをクラブに提出する。
- 地区人頭賦課金の額を検討し、推奨額を決める。賦課金はすべて、PETSあるいは地区研修・協議会で次期クラブ会長の少なくとも4分の3、または地区大会に出席し投票する選挙人の多数決をもって、承認を得なければならない。
- 収支の正確な記録が維持されていることを確認する。
- 地区研修・協議会で提示するために年次財務報告書を作成する。
- 委員1名（できれば財務長）は、ガバナーとともに、地区資金の銀行口座の管理者となる（資金引き出しには両人の署名が必要となる）。
- 地区ロータリー財団委員長と協力して補助金資金を配分し、報告書の作成に備えて補助金活動の適切な記録や文書を保管する。

会員増強委員会

地区にふさわしい会員増強策を検討、奨励、実施します。

資格要件

ガバナーノミニ、パストガバナー、または以下に当てはまる人を優先して選びます。

- 会員増強と関連のあるクラブ委員長を務めた経験がある。
- 新会員の勧誘や推薦において実績がある。
- 会員増強活動で成果を上げている。
- 効果的な会員維持の戦略を立案した実績がある。

責務

- ガバナーエレクトおよび地区研修リーダーと相談の上、地区会員増強セミナーを立案、推進、実施する。
- クラブの会員増強の取り組みを支援し、特に小規模クラブと弱体クラブに注意を払う。
- 地域社会の職業人の人口をクラブに反映させるよう奨励する。

- 国際ロータリーから入手できる会員増強関連の資料をクラブに紹介し、会員情報が適時に国際ロータリーに報告されるよう確認する。
- ガバナーおよびクラブのリーダーと定期的に連絡を取り合い、地区の会員増強目標を達成できるよう援助する。
- 地区全体の会員増強活動を調整する。
- ロータリーまたは会長による会員増強表彰プログラムへの参加をクラブに奨励する。
- 会員増強の取り組みを支援する活動を計画するために、地区拡大委員会および広報委員会と協力する。
- クラブ会員増強委員長を支援する。
- 刷新性、柔軟性、多様性、会員の積極的参加を促進する方法についてクラブで話をする。
- 地区の会員増強計画において、ロータリーコーディネーターと協力する。
- 「[会員増強推進手引き](#)」(417)をはじめ、www.rotary.orgでダウンロード可能な資料についてクラブ委員会に伝える。

研修の要件

委員長だけでなく、できるだけ多くの委員が、ロータリーコーディネーター (RC) の実施する会員増強地域セミナーに出席すべきです。

新世代委員会

地区内の新世代活動を立案、実施、支援し、若者の参加を促すため他の委員会と協力します。本委員会に最もふさわしい構成、また他の地区委員会との関係は、ガバナーが検討して決めます。

責務

- 新世代のための月間 (9月) を推進する。
- 地区のほかの委員会 (インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕) と協力する。
- 各新世代プログラム (インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換) での奉仕活動の重要性を強調する。
- 若い人びとにさまざまな機会を与えるため、多団体との協力を奨励、促進する。
- 若い人びとがロータリーのさまざまなプログラムに段階的に (インターアクトや青少年交換からローターアクトへ、ローターアクトからRYLAへ、など) 参加できるよう援助する。また、若い人びとがリーダーシップの力を身につけるよう奨励し、少しずつ責務を与えていく。
- 新世代プログラムの元参加者がロータリーとの関係を保てるよう支援する。

リソース

「新世代奉仕入門」：インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換、RYLA、青少年保護、プログラム学友について情報とリソースを紹介した資料。

指名委員会

ガバナーとして最も適格とみなされるロータリアンを指名します。詳細は、地区ガバナー・ワークグループのフォルダにある「地区における指名および選挙」をご参照ください。

責務

- ロータリーの原則に矛盾しない品位ある信頼できる方法で指名を行う。
- 資格条件を最もよく備えている人を探して指名する。
- (候補者を推薦したのがクラブであるか、指名委員会であるかにかかわらず) ガバナー全候補者と面接する。面接を受ける候補者はすべて、ロータリー章典19.030項の「ガバナーノミニーの選出」に記載された最低条件を満たしている必要がある。
- 指名委員会の委員、補欠委員、委員候補のいずれも、この指名委員会が指名する役職に選ばれる資格を有していないことを確認する。

広報委員会

ロータリーを一般の人びとに広め、ロータリーへの理解と支援を促進します。また、一般の人びとに向けた効果的な広報や公共イメージの向上がロータリーにとって重要であることを、ロータリアンに広く認識してもらうよう努めます。

資格要件

以下に当てはまる人を優先して選びます。

- クラブ広報活動 (できれば委員長として) の経験がある。
- メディア、報道、広報、コミュニケーション、広告、マーケティングの分野を専門としている。

責務

- ガバナーや他の主要な委員長との連絡を保ち、広報に利用できる地区プロジェクトや活動 (特に一般の人びとの関心を呼ぶような活動) について常に情報を得ておく。
- 報道機関、地域社会のリーダー、協力できる団体、ロータリープログラムの受益者、一般の人びとなど、外部の人びとや団体にロータリーの情報を伝える。
- 地区内のプロジェクトや行事など、ニュースに値する話題をメディアに伝える。
- ロータリーの広報関連資料をクラブに渡し、従来型メディアやソーシャルメディアを活用して一般の人びとに向けた広報を行うようクラブに奨励する。
- クラブ広報の重要性 (一般向けのウェブサイトをつくることを含む) についてクラブに話す機会を得るよう努める。
- ロータリー財団活動のさまざまな取り組み (ポリオプラス、補助金活動の成功、学友の活動、地区やロータリーの賞や表彰) について地区や他国のロータリーに広報する。

研修の要件

委員は、可能な限り、ロータリーの研修会合に付随して催される広報関連のワークショップ、およびロータリー公共イメージコーディネーターが実施する地域セミナーに出席すべきです。

ロータリー財団委員会

ロータリアンが財団に対する理解を深め、財団活動や募金に参加する意欲を高められるよう、ガバナーを援助し、ロータリー財団とクラブとの間の情報伝達を行います。ガバナーは、この委員会の職権上の委員を務め、投票権を有します。また財団委員長は、すべての小委員会の職権上の委員となって活動状況を把握し、必要に応じて直接支援を提供します。

地区ロータリー財団委員会委員は、4つの小委員会の委員長を務めます。

- 資金推進小委員会：年次基金、ポリオプラス基金、恒久基金の地区募金目標に向けた活動をまとめ、寄付の奨励と懇請に役立つさまざまな寄付方法について情報を提供します。
- 補助金小委員会：クラブが補助金の参加資格を満たすよう監督し、補助金の申請にあたってクラブを援助します。また、責任ある資金管理が行われていることを確認し、財団補助金について情報を提供し、補助金活動について不正があった場合に財団に報告します。
- ポリオプラス小委員会：ポリオ撲滅におけるロータリーの取り組みを支援し、ポリオプラス活動への参加を奨励します。
- 財団資金管理小委員会：ロータリー財団補助金の慎重な管理を徹底させるとともに、適切かつ効果的な補助金管理についてロータリアンを教育します。

地区ロータリー財団委員会の活動や目標を支援するため、地区独自の小委員会を追加で設けることができます。以下6つの小委員会は任命をオンラインで報告できますが、設置が義務づけられているわけではありません。

- 学友小委員会
- 年次基金小委員会
- 恒久基金小委員会
- ロータリー平和フェロシップ小委員会
- 奨学金小委員会
- 職業研修チーム (VTT) 小委員会

資格要件

パストガバナー、元ガバナー補佐、地区小委員会での実績のある会員、寄付増進において実績のある会員、該当分野の専門知識やスキルを備えた人を優先して選びます。

委員長の責務

- クラブ会長、クラブ会長エレクト、クラブ財団委員会、その他のロータリアンを対象とした地区ロータリー財団セミナーの開催にあたり、ガバナーを補佐する。

- 会長エレクト研修セミナー (PETS) と地区研修・協議会の財団セッションにおいて、地区研修委員会を援助する。
- 毎年財団に関する例会プログラムを少なくとも年に2回実施するよう、クラブに奨励する (特に11月の財団月間)。
- 年次基金、ポリオプラス基金、恒久基金への定期的な寄付を奨励し、財団プログラムへの積極的な支援を奨励する。
- 地区の財団募金活動と財団プログラム参加の調整を図る。
- ウェブサイト (www.rotary.org) から最新情報を得ようクラブに奨励する。
- ガバナーおよびガバナーエレクトと協力して、DDFの配分を決定する (ガバナーと委員長はDDF承認のための署名をする)。
- ガバナーエレクトが、次年度の財団の地区目標を設定する前にクラブのロータリアンから意見や情報を収集するのを助ける。
- DDF配分のプロセスを管理し、地区ガバナーと協力して、プログラム、補助金、ファンドレイジング (寄付推進) の目的での資金利用を承認する。
- 地区提唱の補助金活動について適切な最終報告書が財団へ提出されるよう確認する。
- すべての小委員会の職権上の委員となり、それらの委員会の進捗を常に確認し、必要であれば直接的に支援を提供する。
- 財団賞の資格を備えた受賞者の選考にあたってガバナーを援助する。
- 地区が財団補助金の参加資格認定を受けるよう確認する。
- 財団補助金の利用に関心のあるクラブが参加資格を満たすよう確認する。
- 地区が実施する補助金管理セミナーの企画を援助する。
- グローバル補助金を申請するクラブが参加資格認定を受けていることを確認する。

研修要件

地区ロータリー財団委員会の委員は全員、ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) が実施するロータリー財団地域セミナーへの出席が求められています。

研修委員会

ガバナーとガバナーエレクトがクラブと地区のリーダーに研修を行うのを援助するとともに、地区の研修計画全般の監督を支援します。地区研修リーダーが委員長を務め、必要に応じて研修会合の責務を委員に割り当てます。

参加資格

研修、教育、討論進行役の経験がある人を優先して選びます。

責務

- 会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会、地区チーム研修セミナー（ガバナー補佐研修を含む）の計画において、プログラム、講演者探し、研修リーダーの準備と研修、評価、そのほかの諸準備の最終承認者であるガバナーエレクトを援助する。多地区合同PETSに参加している地区の場合は、PETSで研修を行う委員を一人、ガバナーエレクトが選ぶ。
- 地区指導者育成セミナー、クラブとローターアクトの指導者育成セミナー、その他の研修またはリーダーシップ養成プログラムの計画において、プログラム、講演者探し、研修リーダーの準備と研修、評価、そのほかの諸準備の最終承認者であるガバナーを援助する。
- 地区ロータリー財団セミナーと地区会員増強セミナーについて助言する（これらのセミナーは、主にほかの地区委員会が担当する）。
- 必要に応じてクラブの研修リーダーを支援する。
- ガバナーおよび地区ロータリー財団委員長と協力し、地区ロータリー財団セミナーの計画、実施、周知を行う。また、ガバナーエレクトと協力し、補助金管理セミナーについて周知を行う。

チームとの協力

グループ活動1

小人数グループに分かれ、以下の質問について話し合ってください。

地区目標の設定はどのくらい進んでいますか。

地区目標を達成するために、地区チームからの協力をどのように得ることができるでしょうか。

目標達成に向けたチームの進捗を、どのように確認していきますか。

地区目標をクラブに伝えるため、各委員会委員長やガバナー補佐と、どのように協力できるでしょうか。

グループ活動2

小人数のグループに分かれ、チームとの協力が必要な場面を一つ思い浮かべてください（例：辞任したガバナー補佐の後任者を見つける、画期的なアイデアへの支持を募る、地区委員会の構成を変更する、など）。場面を考えた上で、その問題をチームと協力しながらどのように解決できるかを話し合ってください。

場面:

解決のアイデア:

ロータリークラブ・セントラル 計画を立て 進捗を確認し 目標を達成しよう



多くのデータを一つの場所で
管理できる



地球に優しい



リーダーシップの継続性を促す



クラブの進捗を確認できる



透明性を保つ



世界全体のロータリー活動の
影響を把握できる

早速ご利用ください

ウェブサイト(www.rotary.org/clubcentral)
から開くことができます。

Rotary



ボランティアとしての ロータリアンの管理

地区の管理はたやすいことではありません。これは、地区チームが熱意とやる気をもってガバナーを支えてこそ、可能となることです。一般企業とは違い、ロータリーでの活動はボランティアが主体であり、これは地区リーダーの仕事も同じです。ガバナーがリーダーとしての模範を示し、チームのやる気を引き出すことが重要です。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
チームの人選を始め、協力体制を整える。	チームと効果的に協力する。
	チームのモチベーションを高め、対立が生じた場合には解決する。
	地区のロータリアンの卓越した努力を表彰し、公の場で称える。

リソース

- www.rotary.org/ja/awards
- パストガバナー
- 同期のガバナーエレクト

委任

ガバナーとしての1年間は、クラブ訪問、研修会やそのほかの会議への出席で、大半の時間が費やされます。このため、地区目標の達成に向けてガバナーを支えてくれるのが、地区リーダーシップチーム（ガバナー補佐、地区委員長、ガバナーエレクト、[選出されている場合は] ガバナーノミネー、パストガバナー）です。ガバナーは、チームに責務の一部を委任し、定期的に連絡を取り合いながら、随時、状況を確認し、必要であればアドバイスをします。各委員長はそれぞれの委員会とともにこの責務を実行します。

モチベーション

地区チームメンバーの情熱、向上心、目標達成へのモチベーションを高めるのは、ガバナーの役割です。あまり面識のないメンバーがいる場合、カジュアルな集まりを開いたり、個人的に会って話をするなど、その人をできるだけ知る努力をしましょう。人によってモチベーションとなる理由は違うため、相手を知れば知るほど、意欲の引き出し方がわかるものです。

賞・表彰

貢献に対して感謝の気持ちを伝え、モチベーションをさらに高めるために、表彰を行うことができます。国際ロータリーとロータリー財団が授与する賞のほかに、独自の賞を設けている地区もあります。各賞についての説明と推薦書式は、ウェブサイト (www.rotary.org/ja/awards) をご覧ください。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 地区目標を達成するために、ガバナーの責務を誰に、どのように委任できるでしょうか。ただし、地区チームの各メンバーへの負担が大きくなりすぎないように注意してください。
- 地区チームやほかのロータリアンのモチベーションを高めるには、どうすればよいですか。

それぞれの流儀を知る

チームが効果的に協力するには、個々のメンバーの仕事やコミュニケーションの仕方を知っておくことが大切です。以下の質問に答えながら、まずは自分の流儀がどのようなものか考えてみましょう。

1. 情報を受け取る場合、以下のどの方法を好みますか。
 - a. 実際に会って聞く
 - b. 電話で
 - c. Eメールで
 - d. その他の手段(具体的にご説明ください)
2. 意思決定は一人が行った方が良いと思いますか。それとも、グループ全員からの同意を得てから行った方が良いと思いますか。
3. 課題や問題が発生した時、感情的に反応するタイプですか。それとも論理的に分析するタイプですか。
4. 自分への批判や評価を素直に受け入れられるタイプですか。ほかの人にフィードバックを提供するのは得意ですか。

対立が起こったときの対処

小人数のグループに分かれ、割り当てられた事例をお読みの上、下の質問について話し合ってください。

事例1: 役目を果たさない委員長

ロータリー年度の半ばに差しかかりましたが、任期1年目のある委員長(尊敬されているパストガバナーにより推薦された人)が、期待していたような任務を果たしてくれません。ほかの委員との連絡を一切取っておらず、委員会の目標達成に向けて何も進展がありません。他の委員は苛立ちを募らせており、状況が改善されなければ、委員を辞めると言う人も出てきました。

この問題にどのように対処しますか。地区を成功に導くために、この委員長とどのように協力しますか。

ほかの委員が抱えている懸念にどのように対応しますか。

事例2: 地区と協力しないクラブ

過去数年間、地区内のいくつかのクラブが、地区に対して非協力的な態度を取り続けており、地区との関係が思わしくありません。あなたの目標は、地区リーダーシッププランに従って、これらのクラブがガバナー補佐と協力するよう促すことです。このことを念頭に、ガバナー補佐がクラブ会長からの信頼を得られるよう、ガバナー補佐にどのようなサポートを提供しますか。

協力しないクラブに対し、地区と協力することのメリットや重要性をどのように伝えますか。

クラブ会長が地区と効果的に協力できるよう、どのように支援しますか。

事例3: 仕事の量に圧倒されているガバナー

あなたはガバナー就任前、この役目への準備が整っていると感じていました。しかし、年度が始まりから3カ月が過ぎ、ガバナーの仕事量の多さ(目標の設定、クラブ訪問の準備、地区の資金管理、そのほかの責務)に圧倒されています。

この状況を乗り越えるには、どうしたらよいでしょうか。

事例4: モチベーションの低いチームメンバー

あなたは、ガバナー補佐の一人が、自分が行った仕事に対して適切な評価が与えられていないと不満を感じていることを知りました。この補佐は、最近ボランティアとして活動に参加することも少なくなり、このままでは補佐を辞めてしまうのではないかと懸念があります。

このガバナー補佐のニーズに応え、また積極的に活動に参加してもらうには、どうしたらよいでしょうか。

事例5: 支配的なパストガバナー

あなたの地区の直前ガバナーは、支配的なところがあり、あなたが決定を行う際に自分の考えを押し付けようとします。地区チームメンバーのうち何人かはこのパストガバナーに忠誠心がありますが、ほとんどのメンバーはそうではありません。

地区チームのニーズに応えつつ、どのようにこのパストガバナーと協力できるでしょうか。

事例研究6: ガバナーエレクトとの関係

ガバナー年度の1月、国際協議会から帰ってきたばかりのガバナーエレクトは、モチベーションが高まっており、自分の年度の委員会構成を考えたり、プロジェクトの計画を始めました。あなたは、ガバナーエレクトが意欲があることを嬉しく感じています。現在のあなたのガバナーとしての仕事に支障をきたすことが多くなりました。

ガバナーエレクトの次年度に向けたモチベーションを保ちつつ、現在の地区の活動や行事に集中してもらうために、このガバナーエレクトとどのように協力できるでしょうか。

会員基盤の増強

世界約34,000のクラブに100万人以上の会員がいるロータリー。世界中で行われるロータリーの奉仕活動は、会員の積極的な参加があってはじめて可能となるものです。ガバナーは、この会員基盤の発展に大きく影響できる立場にあります。

地区リーダーシップチームとともに、入会候補者や現会員が積極的に参加したくなるような活気あるクラブづくりを支援しましょう。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区の会員増強委員会と拡大委員会の委員長と委員を任命する。	ゾーンの理事および地区リーダーシップチームと協力して、日本の会員増強計画の目標をクラブ会長に伝え、クラブでこの目標を達成するための戦略を実施するのを援助する。
地域別(日本)会員増強計画の目標と戦略の内容を把握する。	新クラブ(衛星クラブとEクラブを含む)を結成し、地域社会のさまざまな入会候補者のニーズに応える。
ガバナー補佐と協力して、クラブがロータリークラブ・セントラルで会員増強目標を設定し、また、目標達成のための計画を立てるよう確認する。	幅広い会員(職業、年齢、性別など)の入会を推進し、クラブでの会員増強を奨励する。
	地区内のクラブ幹事と協力する。
	クラブに変化を促し、革新性と柔軟性のある文化を育むよう奨励する。
	クラブに対し、ロータリーのプログラムと奉仕活動に積極的に参加し、地域社会との関係を深めるよう奨励して、クラブの強化を促す。
	クラブと会員の貢献を称える。
	会員増強委員会と協力して、地区会員増強セミナーを実施する。

リソース

- [ロータリーコーディネーター \(RC\)](#)
- [地域別会員増強計画](#)
- [新クラブを結成する:地区ガバナーの手引き](#)
- [活気と魅力あふれるクラブになろう:会員増強の手引き \(旧「会員増強推進用手引き」\)](#)
- [会員増強のための評価ツール \(旧「クラブ評価ツール」\)](#)

- 新会員のオリエンテーション：クラブの手引き
- 奉仕と親睦の輪を広げよう
- 元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プラン

奉仕活動とイメージ、そして会員増強

ロータリーが行った調査によると、ロータリー入会の理由として最も多かったのは、「社会への貢献」。このことから分かるように、クラブが地域社会に貢献できる活動を行い、その成果を人びとに知ってもらうことは、会員増強の重要な一部です。地区のウェブサイト、月信、クラブ訪問で、クラブの奉仕活動とその成果を広報することの重要性を強く訴え、ロータリー的话题を広げるためのソーシャルメディアの活用を呼びかけてください。

調査では、会員が積極的に活動しているクラブほど会員維持率が高い傾向がわかっています。会員の積極性を引き出すには、次のような方法が効果的です。

- 委員会委員になってもらう
- 例会で重要な役割を担ってもらう
- 奉仕プロジェクトに参加してもらう
- 新会員のメンターになってもらう

地区会員増強セミナーでは、活気あるクラブづくりの画期的な方法を参加者同士で紹介できる機会を設けましょう。地区会員増強委員会および研修委員会と協力して、会員増強セミナーのほか、地区研修・協議会や地区大会に付随して行う新会員向けのイベントや研修を企画してください。

地区会員増強委員会

地区会員増強委員会の役割は、魅力的で活発なクラブづくりを支援し、会員増強を実現することです。また、クラブが会員増強目標を立て、地区が会員増強戦略を立てるのを支援します。

My ROTARYから地区委員会の任命を必ずご入力ください。任命情報を基に、会員増強に役立つ資料や情報を会員増強委員会にお送りします。この委員会に関する詳細は補遺4「地区委員会」をご参照ください。

地域別会員増強計画

全世界一律のアプローチでは各地域特有の課題に取り組むことができない、という認識から生まれたのが「地域別会員増強計画」です。地域別の計画を立てることによって、それぞれの地元にあった方法で会員増強計画を実施できます。日本の地域別会員増強計画の内容は、ウェブサイト (www.rotary.org) の「会員増強のリソース」のページからご覧ください。地区会員増強委員会とともに日本の会員増強計画の内容を確認し、入会者と現会員の両方にとって魅力的なクラブづくりを支援しましょう。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 地区にはどのような新クラブを結成できるでしょうか。
- 地区内クラブの会員を増やすために、ガバナーとして何ができるでしょうか。
- 現会員の積極的な参加を促す方法として、どのようなものをクラブに紹介できるでしょうか。
- 会員増強における会員の「多様性」の大切さを、どのようにクラブに伝えることができますか。
- 会員の関心や地域のニーズに応える活動を続けていくには、クラブの現状評価を行うことが重要です。このような現状評価を行うよう、どのようにクラブに奨励しますか。

会員増強目標を達成するための戦略

このワークシートを利用して、地区やクラブの会員増強目標と目標達成のための戦略を立ててください。地区レベルの戦略の部分は、ガバナーとしての責務に直接関わるもので、クラブレベルの戦略の部分は、クラブが実行できる会員増強のための戦略のアイデアを挙げるためのものです。

小人数のグループまたは2人1組になって、地区レベルの戦略1つとクラブレベルの戦略1つを立ててください。以下の表から、どの目標について話し合うか選択してください。また、各目標に伴う戦略については、ページ番号が書かれておりますので参照してください。

目標	戦略
維持率を高める: ____%	地区レベルの戦略:4.6ページ クラブレベルの戦略:4.7ページ
新しいクラブを増やす: ____%	地区レベルの戦略:4.8ページ クラブレベルの戦略:4.9ページ
新会員を増やす: ____%	地区レベルの戦略:4.10ページ クラブレベルの戦略:4.11ページ
会員の多様性を向上させる: ____%	地区レベルの戦略:4.12ページ クラブレベルの戦略:4.13ページ
若い会員の数を増やす: ____%	地区レベルの戦略:4.14ページ クラブレベルの戦略:4.15ページ

話し合う目標を決めたら、すでに枠内に記載されている例を見て、それに付け加えるか、新しい戦略をお考えいただいても構いません。

目標：会員維持率を__%高める

地区レベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
例：会員維持ができていないクラブを見つけ、サポートする。	<ul style="list-style-type: none">維持率が増えているクラブと減っているクラブを調査する。維持率が高いクラブからその秘訣や方法を聞き、維持率の低いクラブにそれを伝える。	<ul style="list-style-type: none">会員維持状況に関するレポート(ロータリークラブ・セントラルから入手)			ガバナー、ガバナー補佐、会員増強委員会
充実した地区大会を実施する。					
例：実り多く、会員の意欲を高めるようなクラブ訪問を行う。					

目標:会員維持率を____%高める

クラブレベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
例:新会員の参加を 促す。	<ul style="list-style-type: none"> 新会員のスキルや関心分野を調べ、その結果に応じて、奉仕活動や委員会での役割を任せたり、リーダーシップの力を磨く機会を提供する。 四半期に一度、新会員に奉仕プロジェクトに参加してもらう。 地区大会への出席を促す。 				クラブ役員
既存会員の参加を 促す。					

目標:新しいクラブを____%増やす

地区レベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例:新クラブを年に1 クラブずつ増やす</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新クラブの結成にあたって、以下の点を考慮する。 <ul style="list-style-type: none"> - 例会曜日と時間の柔軟性(週末やアフターファイブなどの時間帯) - 例会の形式(エクラブ、食事の提供を義務化しない) - ある特定の層に的を絞ったクラブ(若年層の会員など) 	<ul style="list-style-type: none"> 「新クラブを結成する:地区ガバナーおよび特別代表のための手引き」(808) 新クラブのアンケート 			ガバナー、拡大委員会

目標:新しいクラブを____%増やす

クラブレベルの戦略

目標達成のために実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例:新会員や既存会員にとって魅力的なクラブとするため、例会の形式に柔軟性をもたせる。</p>	<p>将来的に正式なクラブとなることを前提に、衛星クラブを結成する(Ｅクラブも含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • www.rotary.org/ja/e-clubs • クラブ・地区支援室職員 			<p>クラブ役員</p>

目標:新会員を____%増やす

地区レベルの戦略

目標達成のために実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
例:ロータリーから転送された会員候補者からの問い合わせについて、すべてフオローアップする。	<ul style="list-style-type: none">• 会員候補者の連絡先を最寄りのクラブに送り、入会者として適格かどうかを判断してもらう。紹介された会員候補者の入会状況を、ロータリーに報告する。	<ul style="list-style-type: none">• 「地区のための会員増強・維持サポート (640)」• 会員候補者の関心とフオローアップの状況を記録するためのデータベースの見本(英語)• オンライン会員候補者紹介プログラム:状況報告書式• 会員紹介書式およびロータリーファン移転書式 (membership.development@rotary.org) までEメールでご連絡ください)			ガバナー、会員増強委員長
クラブや地区のプロジェクトや行事を地域の人びとに知ってもらい、ロータリーへの認識を高める。					

目標：新会員を___%増やす

クラブレベルの戦略

目標達成のために実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例：地区ガバナーから紹介された会員候補者に連絡する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地区ガバナーから紹介された会員候補者に連絡を取る。 会員候補者をクラブ例会や奉仕プロジェクトに招く。 紹介された会員候補者の入会状況を、ロータリーに報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「クラブのための会員増強維持サポート(641)」 会員候補者の関心とフォローアップの状況を記録するためのデータベースの例(英語) 会員紹介書式 			<p>クラブ会長、会員増強委員長</p>
<p>地域の人びとにクラブをもっと知ってもらい、ロータリーへの認識を高める。</p>					

目標:会員の多様性を____%向上させる(女性、年齢、職業など)

地区レベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例:多様な会員基盤をもつことのメリットを再確認する。</p>	<p>地区大会やクラブ訪問の際、クラブに対し、地元地域の人口の多様性を反映した会員基盤を築くよう奨励する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人口動態データ 地域住民の年齢データ 会員の性別データ(ロータリークラブ・セントラルから確認可能) 			ガバナー

目標:会員の多様性を___%向上させる(女性、年齢、職業など)

クラブレベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例:クラブ会員の多様性が、地域の多様性と合っているかを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 会員の多様性に関する調査を実施する。 今まで把握していなかった会員のデータ(年齢や性別など)を付け加える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「会員増強のための評価ツール」 ロータリークラブ・セントラル 地域の人口動態データ 			クラブ役員

若い会員(40歳未満)の数を____%増やす

地区レベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例:ロータリーの魅力を若い職業人に知ってもらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 若い職業人が気がねなく参加できるような新しいクラブを結成する。 将来的に正式なクラブとなることを前提に、衛星クラブを結成する(エクラブも含む)。 	<ul style="list-style-type: none"> www.rotary.org/ja/e-clubs 2014年3月に行われたロータリーのウェビナー(若い職業人にロータリーの魅力を知ってもらう、参加を促すことを主題としたもの。英語) クラブ・地区支援室職員 			ガバナー、拡大委員会

若い会員(40歳未満)の数を____%増やす

クラブレベルの戦略

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール/リソース	実行期日	予算/実際の経費	担当者
<p>例:若い職業人にロータリーの魅力を知らう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一定期間、会費を免除または減額する。 若い子どもがいる会員候補者が出席できるよう、例会の時間を調整する。 例会での食事費を下げる、または食事の提供を義務化しない。 若い職業人の関心を引き、参加しやすい交流イベントや、ネットワークを広げる活動を実施する。 気がねなく参加してもらえよう、若い人をグループで招待する。 例会欠席への理解を示す(現代の仕事環境では100%の例会出席を求めることは現実的でない)。 奉仕活動に積極的に参加するよう会員に促す。 経験豊かなロータリアンを若い会員のメンターに任命する。 				

目標達成のために 実行すべきこと	実行方法	役立つツール／リソース	実行期日	予算／実際の経費	担当者
<p>例:ロータリーの学友やローターアクトターに入会の魅力を知ってもらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学友やローターアクトターを例会や奉仕活動に招く。 	<ul style="list-style-type: none"> 学友データベース(ある場合) 			

奉仕活動／若い人びとの参加

充実した奉仕プロジェクトがあれば、会員は熱意と意欲を高め、新たな奉仕活動に取り組んでいくことができます。また、ロータリーの青少年プログラムを通じて若い人びとと一緒に活動することで、未来のロータリアンを育て、地域社会とロータリーの明るい未来を築いていくことができます。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
奉仕関連の各地区委員会の委員長と委員を任命する。	地区のプログラムがロータリーの方針と法律に従って実施されていること、また、地区の活動から個人的な金銭利益が一切生じていないことを確認する。
ガバナー補佐と協力して、クラブがロータリークラブ・セントラルから奉仕目標を設定するよう確認する。	ガバナーエレクトおよびガバナーノミネーとともに、多年度にわたるプロジェクトについて話し合い、合意を築く。以前から続いているプロジェクトについて、バスタガバナーと協力する。
	奉仕プロジェクトで海外の地区と協力する。
	活動やプロジェクトで協力するために地区内クラブとの連絡を希望する、他地区のクラブ、多地区合同グループ、ロータリアン行動グループ等の要請に応え、便宜を図る。

リソース

- 活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための手引き
- 地域調査の方法
- 虐待とハラスメント防止に関する研修の手引きと指導者用手引き
- ラーニングセンターの持続可能性に関するコース

奉仕プロジェクトの立案

人びとの暮らしをより良くする奉仕活動への参加は、すべてのロータリアンの責務です。活動を計画する際には、ロータリーの重点分野とプログラム（補遺5を参照）を考慮に入れ、地域のニーズを調べましょう。ニーズ調査は、アンケートや住民との座談会など、さまざまな方法で行うことができます（詳しくは「[地域調査の方法](#)」をご参照ください）。

ロータリー戦略計画の優先項目の一つに、「人道的奉仕の重点化と増加」があります。青少年プログラムや重点分野に的を絞った持続可能な活動を地元や海外で実施するよう、クラブと地区に呼びかけてください。

オンラインのツール

奉仕活動に役立つ以下のオンラインツールをぜひご活用ください。

- [ロータリー アイデア応援サイト \(ideas.rotary.org\)](https://ideas.rotary.org)：奉仕プロジェクトや募金活動を計画中のクラブは、海外の協力クラブ探し、ボランティアの募集、募金などをこのサイトから行うことができます。このサイトを開くには、My ROTARYの上部メニュー「行動する」から「ロータリー アイデア応援サイト」を選んでクリックしてください。
- [ロータリークラブ・セントラル \(www.rotary.org/clubcentral\)](https://www.rotary.org/clubcentral)：ロータリークラブ・セントラルでクラブが立てた年度目標を確認し、クラブの活動状況を随時確認しましょう。このページを開くには、My ROTARYの上部メニュー「行動する」から「ロータリークラブ・セントラル」を選んでクリックしてください。
- [ロータリーショーケース \(www.rotary.org/showcase\)](https://www.rotary.org/showcase)：成功したプロジェクトをロータリー内外に広く紹介できるのが「ロータリーショーケース」です。フェイスブックとつなげれば、クラブのフェイスブックにも表示できて大変便利です。ロータリーショーケースを開くには、My ROTARYの上部メニュー「行動する」から「ロータリーショーケース」を選んでクリックしてください。
- フォーラム：奉仕プロジェクト、青少年プログラム、そのほかのロータリーのトピックに関するディスカッションに参加しませんか。グループに参加したり、新しいグループを作ったりできます。フォーラムを開くには、My ROTARYの上部メニュー「アイデアを広げる」から「フォーラム」を選んでクリックしてください。

The image shows a screenshot of the Rotary website's navigation menu. The menu items are: My ROTARY, アイデアを広げる (Idea Support Site), 行動する (Action), ラーニング& 参考資料 (Learning & Reference Materials), 運営する (Operate), ロータリー財団 (Rotary Foundation), and ニュースと お知らせ (News & Announcements). Below the menu, there are four main categories of services: 1. ご寄付 (Donation) with a button '今すぐご寄付' (Donate Now). 2. プロジェクトを立ち上げる (Start a Project) with sub-items: プロジェクトの流れ (ライフサイクル) (Project Flow (Lifecycle)), **ロータリークラブ・セントラル** (Rotary Club Central), 奉仕プロジェクトに関するフォーラムグループ (Service Project Forum Group), **アイデア応援サイト** (Idea Support Site), and **ロータリーショーケース** (Rotary Showcase). 3. 補助金を申請する (Apply for Grants) with sub-items: 補助金申請のためのツール (Tools for Grant Application), 地区補助金 (District Grants), グローバル補助金 (Global Grants), パッケージ・グラント (Package Grants), 補助金のプロセス (Grant Process), 参加資格の認定 (Eligibility Certification), 補助金による活動の種類 (Types of Activities with Grants), 公共イメージ補助金 (Public Image Grants), and 過去の補助金 (Past Grants). 4. 才能ある人材を育てる (Develop Talented People) with sub-items: ロータリーアクトクラブの奨励 (Encouragement of Rotary Act Clubs), インターアクトクラブの奨励 (Encouragement of Interact Clubs), RYLAイベントの実施 (Implementation of RYLA Events), 奨学金の提供 (Scholarship Provision), 交換留学の実施 (Implementation of Exchange Programs), 平和フェローシップ (Peace Fellowship), ロータリアン行動グループ (Rotarian Action Groups), ロータリー親睦活動グループ (Rotary Fellowship Activity Groups), and ロータリー地域社会共同隊 (Rotary Community Service Teams).

青少年がかかわる活動

青少年のためのプログラムや活動は、地域社会の未来、そしてロータリーの未来に対する投資です。ただし、実りある成果が得られるかどうかは、責任ある運営と実施にかかっています。青少年を守るためのロータリーの責任を表した「青少年と接する際の行動規範に関する声明」は、以下の通りです。

「国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から身の安全を守るため、最善を尽くす責任がある」

ガバナーとして、ロータリーに参加する若い人びとのために安全な環境を作り出すことが大切です。会長エレクト研修セミナーでは、問題や申し立てがあった場合に迅速にロータリーに報告し、青少年の安全に関する懸念を解決することの重要性をクラブが理解するよう、十分に説明してください。

ロータリー青少年交換プログラムは、参加する地区が事前に認定を受けることを義務づけています。認定を受けるには、地区が青少年保護のための方針や手続きを設けることが条件となっています。ガバナーとして、地区が認定条件を満たし、これを維持するよう見届けてください。

青少年プログラム以外に、未成年による地区外（海外を含む）への旅行を含む活動を地区やクラブが計画している場合には、細心の注意を払う必要があります。また、親や保護者への連絡を必ず行ってください。

青少年がかかわる活動に関するそのほかの情報は、ロータリー章典の2.110項または「虐待とハラスメント防止に関する研修の手引きと指導者用手引き」をご参照ください。青少年プログラムのリスク管理については、補遺6をご覧ください。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 奉仕活動への参加に対するロータリアンの意欲を、どのように引き出しますか。
- 地区では、ロータリーによるどのような奉仕活動が最もよく知られていますか。また、地元地域の人びとの関心を引いている活動には、どのようなものがありますか。
- 地区で成功したプロジェクトがある場合、その成功の要因は何でしたか。
- 地区は、ロータリーの活動に参加する青少年のための安全な環境をつくるために、何をしていますか。

補遺5

ロータリーのプログラムと活動

ロータリーのプログラムと、各プログラムに関するガバナーの責務が、以下に説明されています。各プログラムの関連資料も併せてご参照ください (www.rotary.org からダウンロードできます)。地区が参加しているプログラムを担当する地区委員会を任命しましょう。

社会奉仕

社会奉仕は、地元地域のニーズに応えるものです。ロータリークラブは、地域のニーズと資産を把握した上で、実施する奉仕プロジェクトを決定します。

リソース

- 「活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための手引き」は、地域社会のニーズ調査や他団体との協力など、奉仕プロジェクトの立案、実施、評価方法を段階的に説明しています。
- 「地域調査の方法」は、効果的な奉仕プロジェクトを実施するためのニーズ調査の方法を紹介しています。
- ロータリーの重点分野：ロータリーの6つの重点分野を、各分野の奉仕プロジェクト例とともに紹介した小冊子。
- 「ロータリー奉仕の最新情報」は、奉仕プロジェクトを計画しているロータリアンの参考となる情報やアイデアを掲載した隔月のニュースレターです。受信は、My ROTARY 上部メニューの「ニュースとお知らせ」の「ニュースレター」からお申込みいただけます。

ロータリー地域社会共同隊 (RCC)

ロータリー地域社会共同隊 (RCC) では、ロータリアンではない地元の成人ボランティアが、自主自助の精神の下、自分たちで地域のニーズを調べ、取り組んでいけるよう奨励するものです。RCCは、ロータリークラブの提唱によって結成され、社会奉仕や職業奉仕プロジェクトを実施します。

ガバナーの責務

- すべてのRCCの結成を承認する。
- ロータリーの会員が少ない地域でのRCC設立を奨励する。
- RCCとその提唱ロータリークラブ間の関係を築く。
- RCC委員会の設置を、各クラブに勧める。

リソース

- Rotary Community Corps Handbook (ロータリー地域社会共同隊要覧)：RCCを組織する基本的手順や、リーダーとしてふさわしい人物を探す上でのヒント、新しい事例、プロジェクトのアイデアなどが紹介されています。

- Rotary Community Corps Brochure (ロータリー地域社会共同隊パンフレット) : プログラムの概要を紹介したパンフレット。事例研究や共同隊結成に関する説明も収められています。
- ロータリー地域社会共同隊: 地域社会のために、未来のために : RCCのメンバー候補者のためのパンフレットです。クラブが地域社会の人びとに手渡す勧誘資料としても使用できます。

青少年奉仕

青少年奉仕は、若い人びとの育成を支援し、ロータリーのグローバルなネットワークにおいて若者同士が交流し、ともに奉仕活動をする機会を提供するものです。インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換といったプログラムを通じて、若者や青少年は、リーダーとして地元や世界の問題に取り組むためのスキルを身につけます。クラブは、地域社会と地元の若者のニーズに応じて、奉仕プロジェクトを立案します。ローターアクトは、大学生や若い職業人が、ロータリアンとともに奉仕プロジェクトを体験できるプログラムです。多くの地区では、青少年奉仕委員会ではなく、会員増強委員会がローターアクトの支援を行っています。

ガバナーの責務

- 地区の各委員会 (インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、新世代、学友、会員増強) の活動の調整を図る。
- 若い職業人が国際的な奉仕や職業について学ぶための新世代交換の実施を支援する。
- 9月の「新世代のための月間」を推進する。この月間は、ロータリアンと新世代プログラム参加者が奉仕のパートナーとして協力する機会となる。
- 奉仕や職業開発プログラムを通じて、青少年参加者とロータリアンが関係を築いていけるようサポートする。

インターアクト

インターアクトは、12~18歳の青少年を対象とした国際ロータリーの奉仕クラブです。インターアクトクラブの会員 (インターアクター) は、楽しくボランティア活動に参加しながら、リーダーシップの力と友情を育みます。インターアクトには、学校を基盤としたクラブと、地域社会を基盤としたクラブがありますが、いずれもロータリークラブが後援するものでなければなりません。

ガバナーの責務

- インターアクトクラブの結成を承認する。
- インターアクトクラブに月信を送り、インターアクターがロータリーのプロジェクトや活動に参加できる機会を紹介する。
- インターアクトクラブとその提唱ロータリークラブの間の交流を深める。
- 地区全域のインターアクトクラブが参加する奉仕プロジェクトを企画するため、各インターアクトクラブと協力する。
- 「青少年と接する際の行動規範に関する声明」を受け入れ、全参加者を守るための適切な危機管理対策が取られていることを確認する。

- 現役のインターアクターにロータリー青少年交換とRYLAについて紹介し、年齢上限に達したインターアクターにはローターアクトについて紹介する。
- 2つ以上のインターアクトクラブがある地区は、地区インターアクト委員会と協力する地区インターアクト代表を選挙するよう奨励する。

リソース

- インターアクト要覧は、効果的なインターアクトクラブの結成方法や管理方法を紹介した手引書です。提唱ロータリークラブとインターアクトクラブの両方にご利用いただけます。

新世代交換

新世代交換は、30歳までの若い人びとが海外での奉仕体験を通じてスキルを磨きながら、自分の長所が発見できる機会です。この交換の期間は最長6カ月で、個人またはグループで実施でき、相互交換でも片方向の派遣でも構いません。地区の新世代交換委員長が交換の手配と調整を担当し、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕の各委員長およびロータリー財団小委員会委員長がこれをサポートします。交換はすべて、職業奉仕または人道的奉仕の要素を大きく含むものとする必要があります。

ガバナーの責務

- 若い職業人のための交換の企画と実施にあたり、各地区委員会の間の連携と協力を奨励する。

リソース

- 新世代交換は、交換を成功させるためのヒントや情報を紹介したパンフレットです。

ローターアクト

ローターアクトは、18～30歳の若者による奉仕クラブで、ボランティア奉仕を通じて友情を深めながら、リーダーシップの力と職業スキルを伸ばし、人間として成長する機会となるものです。ローターアクトクラブは、ロータリークラブが後援するものでなければなりません。

ガバナーの責務

- すべてのローターアクトクラブの結成を承認する。大学を基盤としたクラブと、地域社会を基盤としたクラブの両方の結成を奨励する。
- ローターアクトクラブへ月信を送り、ローターアクターがロータリーのプロジェクトや活動に参加できる機会を紹介する。
- ローターアクトクラブとその提唱ロータリークラブの間の交流を深める。提唱ロータリークラブとの定例会合、地区行事への参加、奉仕活動への協力など、地区の活動にローターアクトに参加してもらう。
- ローターアクトクラブの活動能力を高める。
- 元ローターアクターをロータリークラブの活動や行事に招く。

- 適切であれば、地区研修・協議会の期間中にローターアクト指導者講習会が実施されるよう手配する。
- 2つ以上のローターアクトクラブがある地区は、地区ローターアクト委員会と協力する地区ローターアクト代表を選ぶよう奨励する。ローターアクターとロータリアンの両方をこの委員会の委員に任命してください。
- 地区ローターアクト代表が、地区、多地区合同、国際レベルの研修会合に出席するための費用を負担する。地区ローターアクト代表エレクトが、国際大会前ローターアクト会議に出席するための費用を、全額または一部援助する。
- すべてのローターアクターに対し、国際大会前ローターアクト会議とロータリー国際大会を推進する。

リソース

- 地区ローターアクト指導者の手引き (ウェブのみ) は、地区ローターアクト代表および地区でローターアクト・プログラムに参与している方のための手引きです。責務の概要とローターアクトクラブでの活動のアイデアを紹介しています。
- ローターアクトハンドブックは、ローターアクトクラブの結成と発展、奉仕プロジェクトと職業スキル開発プロジェクトの実施方法などを紹介した手引きです。地区ローターアクト組織と多地区合同活動の説明、各種書式と組織規定も収められています。

ロータリー青少年交換

青少年交換プログラムは、15～19歳の学生に異文化交流の機会を提供します。青少年交換は15～19歳の交換学生を対象としており、以下の2種類があります。

- 長期交換：1年間、受入国で2つ以上のホストファミリーに滞在し、地元の学校に通います。
- 短期交換：数日間あるいは数週間、受入国を訪問します。学業は含まれず、たいてい学校の休暇中に実施されます。

ガバナーの責務

- 「青少年と接する際の行動規範に関する声明」を受け入れ、全参加者を守るために、適切な危機管理対策が取られていることを確認する。
- 地区の青少年交換プログラムに参加するための認定を受ける（またはその認定を更新する）ために、必要な手続きを踏む。
- 地区の青少年交換プログラムがRIの指針に従って実施されていることを確認する。
- 青少年交換活動を実施する前に、損害賠償保険について法律顧問に相談する

リソース

- 青少年交換：交換学生の手引きは、交換学生およびその親のための手引書です。
- 青少年交換：ホストファミリーの手引きは、ホストファミリーの責務に関する手引書です。
- 地区青少年交換委員長一覧表 (programs@rotary.orgに資料請求) は、ほかの地区（あるいは多地区合同）との連絡に便利な資料です。
- 青少年交換要覧は、地区の青少年交換プログラムを計画、準備しているロータリアンのための情報源です。青少年交換学生の派遣と受入のための指針が説明されています。

- 青少年交換認定資料 (programs@rotary.orgに資料請求) には、申請書、補足資料、および青少年保護に関する最低必須要件が収められています。

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)

ロータリー青少年指導者養成プログラムは、リーダーシップの力を身に付ける機会を若者に提供するものです。ロータリアンによる運営と支援の下、地元ロータリークラブによって選ばれた青少年や若者が指導者研修会に参加します。この行事は、クラブ、地区、多地区合同のどのレベルで実施しても構いません。

ガバナーの責務

- 「青少年と接する際の行動規範に関する声明」を受け入れ、全参加者を守るために、適切な危機管理対策が取られていることを確認する。
- RYLAを、若い人びと（インターアクター、ローターアクターなど）がリーダーシップの力を磨く機会として利用する。特に、経済的・社会的問題を抱えた若者に焦点を当てることが奨励されている。
- インターアクト、ローターアクト、青少年交換への参加をRYLA参加者に呼びかける。
- RYLAに参加する若い職業人に、ローターアクトクラブまたはロータリークラブへの入会または設立を奨励する。あるいは、新世代交換への参加を奨励する。
- ソーシャルメディアやワークショップを通じて、あるいはほかの地区のRYLAイベントを視察するなどして、ほかの地区とアイデアを交換するようRYLAの企画担当者に奨励する。
- ローターアクターや元RYLA参加者を含む若い人びとに力を与えるため、「若者による若者への指導」を奨励し、この趣旨に沿ったRYLAを企画する。

リソース

- [ロータリー青少年指導者養成プログラムの手引き](#)は、RYLAの計画を段階ごとに説明した資料です。

国際奉仕

国際奉仕では、親睦と奉仕を通じて、国際的理解と親善を育成、推進します。

ガバナーの責務

- 親睦と奉仕を推進するために、クラブが海外のクラブと協力できるよう支援する。
- 2月の世界理解月間を推進する。

リソース

- ロータリー財団の補助金：補助金を利用してさまざまなプロジェクトを実施できます。
- 「ロータリー奉仕の最新情報」は、奉仕プロジェクトを計画しているロータリアンの参考となる情報やアイデアを掲載した隔月のニュースレターです。受信は、[My ROTARY](#) 上部メニューの「ニュースとお知らせ」の「ニュースレター」からお申込みいただけます。

ロータリアン行動グループ

ロータリアン行動グループは、特定の主題に関連した奉仕プロジェクトを計画または実施しようとしているクラブと地区に支援を提供しているグループで、世界中のロータリアンがメンバーとなっています。各ロータリアン行動グループは独自に運営されますが、いずれもロータリーの方針の範囲内で、RI理事会の承認を得て活動しています。

ガバナーの責務

- プロジェクトや活動におけるクラブとロータリアン行動グループの協力を援助する。
- ロータリアン行動グループの年度の活動について、地区大会で報告する。

リソース

- ロータリアン行動グループ役員名簿 (ウェブのみ、英語) には、グループの一覧と連絡先が記載されています。

ロータリー親睦活動

ロータリー親睦活動は、友情と奉仕活動、アイデアの交換のほか、共通の趣味や職業を通じた国際理解を深めるために、世界中のロータリアンを結びつけるものです。ロータリー親睦グループは、クラブや地区の枠を超えてロータリーを体験できる優れた方法です。各ロータリー親睦活動は独自に運営されますが、ロータリーの方針の範囲内で、RI理事会の承認を得て活動しています。

ガバナーの責務

- ロータリー親睦活動についての年度報告を地区大会で行う。
- 6月のロータリー親睦活動月間を推進する。

リソース

- ロータリー親睦活動要覧 (729) は、ロータリー親睦グループの結成、運営、推進に関する指針と提案を紹介しています。
- ロータリー親睦グループ役員名簿 (ウェブのみ) には、ロータリー親睦グループの一覧および連絡先が記載されています。

ロータリー友情交換

ロータリー友情交換は、ロータリアンとその家族が海外のロータリアン宅に滞在する機会を提供するプログラムです。この相互訪問の目的は、国境を越えた交流を通じて国際理解を推進することです。また、このプログラムを通じて地区間の協力関係が生まれ、将来の奉仕プロジェクトや親睦に発展することもあります。

リソース

- 地区ロータリー友情交換委員長名簿 (programs@rotary.orgに資料請求) は、他地区の委員長と連絡する際に便利な資料です。

- [ロータリー友情交換の手引き](#) (ウェブのみ) は、交換の手配に関する情報、日程表の見本などを含む、ホスト側とゲスト側の両ロータリアンのための指針が紹介されています。
- [ロータリー友情交換パートナー探し掲示板](#) (ウェブのみ、年4回発行) は、交換相手を探すことのできる資料です。

職業奉仕

職業奉仕は、ロータリアンが高い道德水準を模範として示し、自分の職業スキルや知識を生かして奉仕するものです。

ガバナーの責務

- 10月の職業奉仕月間を推進する。

リソース

- [職業奉仕入門](#)には、職業奉仕に関する情報、リソース、プロジェクトのアイデアが紹介されています。
- 職業奉仕の最新情報: 職業奉仕活動の計画に役立つ情報やアイデアを掲載した、四半期ごとにEメールで発行されるニュースレター。受信は、[My ROTARY](#)上部メニューの「ニュースとお知らせ」の「ニュースレター」からお申込みいただけます。

青少年プログラムのための危機管理

参加者がけが、病気、虐待などに対処できるよう、起こり得るさまざまなリスクを理解しておくことは、とても重要です。こうしたリスクを減らすと同時に、青少年を守るために、地区は、以下の手続きを盛り込んだ危機管理プログラムを立案すべきです。

- 肉体的、性的、精神的な虐待および嫌がらせを予防し、実際に生じた場合にそれに対処するための地区青少年保護方針を作成する。
- プログラムに関与する期間中、プログラムに参加する大人と青少年のための行動基準を確立する。また、青少年との活動を始める前に、成人の審査を行う。
- 青少年の旅行について明確な方針と手続きを設け、親や保護者に情報を伝えるための体制を整えておく。
- 地区の指針が、各青少年プログラムについて理事会が定めたロータリーの指針に沿っていることを確認する。
- 青少年の活動に伴うリスクや保険のニーズについて、以下の点を考えておく。
 - 誰かがけがをした場合、どう対処するか
 - 自然災害が発生したら、どう対処するか
- 起こり得る損失を最低限に抑えるため、以下のことを行う。
 - 十分な責任保険への加入
 - 災害非常時の計画と、プログラム中における少なくとも一度の演習実施
 - プログラム実施中における、安全な行為と行動についての教育

上記の手続きは、青少年交換に参加するための地区認定の条件となっているだけでなく、インターアクト、RYLA、そのほかの青少年活動に参加する地区に推奨されているものです。

現在加入契約している保険が青少年プログラムを十分にカバーするものであるかどうかを調べるため、クラブと地区は必ず保険代理店に連絡を取るようになしてください。多地区あるいは多クラブ合同でプログラムを主催する場合、保険に関する問題は複雑なものとなります。これは、各組織により保険の適用範囲が異なるためです。

青少年と主催者を含むすべての参加者は、プログラム参加中に必要な適用範囲を備えている健康保険と生命保険に加入していることを証明してください。居住地外での適用を制限している健康保険が多いため、旅行中、あるいは自宅から離れて暮らしている場合は、特にこの点に注意を払う必要があります。このような場合、参加者は、以下のような医療や事故に適用される旅行保健に加入しなければなりません。

- 医療費の払い戻し
- 遺体送還費
- 緊急事態の避難費用
- 事故死または手足切断

協力団体との同意や保険業者と加入契約を結ぶ前に、法律顧問に相談してください。このような契約には、当事者の責任を免除してクラブや地区に責任を転嫁したり、損失肩代わり、補償の条項が含まれていることがあります。国際ロータリーは、参加者および主催者のいかなる病気、けが、あるいは物的損害に対しても一切の責任を負わないことにご注意ください。

若い人たちとの協力

クラブや地区には、奉仕プロジェクトを実施する際、インターアクター、ローターアクター、RYLA参加者、青少年交換参加者やその他の若い人たちと協力する機会があります。最近実施された、またはこれから実施する予定のクラブや地区のプロジェクトを念頭に、以下の質問にお答えください。

(若い人たちからの協力が得られた場合)プロジェクトの計画や実施において、若い人たちからの協力を得るため、どのようなアプローチを取りましたか。

若いリーダーからの協力を得るにあたって、ソーシャルメディアをどのように利用しましたか。

若いリーダーとロータリアンが協力してプロジェクトに参加することは、お互いにどのようなメリットがあるでしょうか。

若いリーダーからの協力は、プロジェクトの成功にどのように寄与するでしょうか。

リーダーの育成

ロータリークラブと地区のリーダーは毎年入れ替わるため、新しいリーダーとなる人材が常に必要とされています。次期リーダーや未来のリーダーを育てるための研修を監督することは、ガバナーとガバナーエレクトの重要な役割の一つです。

地区研修リーダーと研修委員会の責務については、「[地区を成功に導くリーダーシップ：研修編](#)」、およびwww.rotary.org/trainersにある資料をご参照ください。補遺7には、ロータリーの研修行事のまとめが掲載されています。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区研修委員会のメンバー（地区研修リーダーを含む）を任命する。	継続教育のための研修会を開く。 <ul style="list-style-type: none"> 地区ロータリー財団セミナー 地区指導者育成セミナー
次期役員を対象とした研修会を開く。 <ul style="list-style-type: none"> 地区チーム研修セミナー 会長エレクト研修セミナー（PETS） 地区研修協議会 地区会員増強セミナー 補助金管理セミナー 	左記の研修についてガバナーエレクトを援助する。
PETSに出席できないクラブ会長エレクトがいる場合、代理の出席者を承認する。	
研修計画を立てるよう各クラブに奨励し、クラブ研修リーダーの役割について強調する。	

リソース

- [地区を成功に導くリーダーシップ：研修編](#)
- www.rotary.org/trainers
- [ラーニングセンター](#)

地区研修委員会

地区研修リーダーが委員長を務める地区研修委員会は、ロータリーの各研修会においてガバナーエレクトとガバナーを援助します。ガバナーまたはガバナーエレクトの監督の下、委員会は、研修の準備、プログラムの企画、実施を担当します。ただし、プログラム、会場、講演者、研修リーダー、研修のその他の事柄に関して最終的な決定権をもつのは、招集者であるガバナーまたはガバナーエレクトです。地区研修委員会に関する詳細は、「[地区を成功に導くリーダーシップ：研修編](#)」をご覧ください。

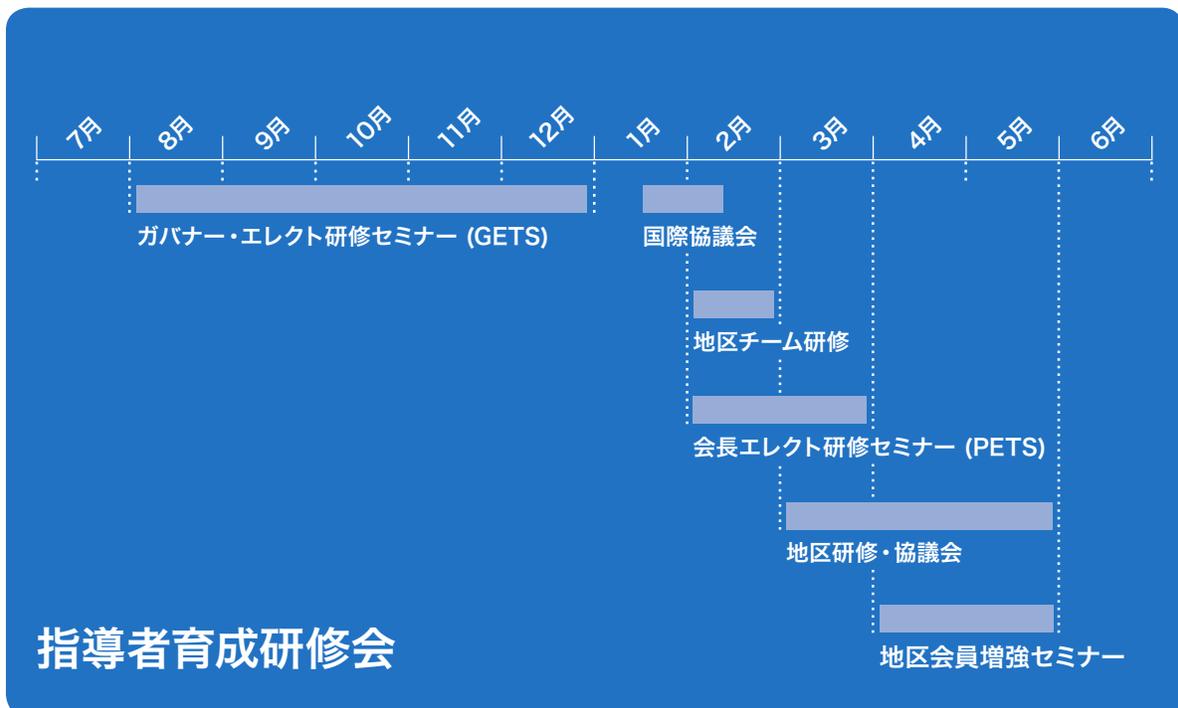
ロータリーの研修会

クラブと地区のリーダーは毎年交代するため、ロータリーの継続と発展において研修は非常に重要な要素です。毎年、地区とクラブのリーダーを対象としたさまざまな研修が実施されています。各研修について推奨されている開催日とカリキュラムがありますが、地区と参加者のニーズに合わせて地区が柔軟に調整することができます。

国際ロータリーは、RI理事会の推奨する各研修（補遺7を参照）用の「指導者用手引き」をはじめ、リーダー育成に役立つ数々の資料を提供しています。ロータリーが作成している各種指導者用手引きは、www.rotary.org/trainersからダウンロードしてご利用いただけます。

Rotary.orgの「ラーニングセンター」には、研修者に役立つコースが設けられています。My ROTARYにログインしてこれらのコースを利用するよう、地区研修リーダーに奨励してください（「ラーニングセンター」は、[My ROTARY](#)にある「ラーニング&参考資料」のメニューから開くことができます）。

ガバナーエレクトとガバナーの主な役割は、自分が招集する研修会で、参加者同士のアイデアや情報交換を促し、行動へとつなげていくためのモチベーションを与えることです。

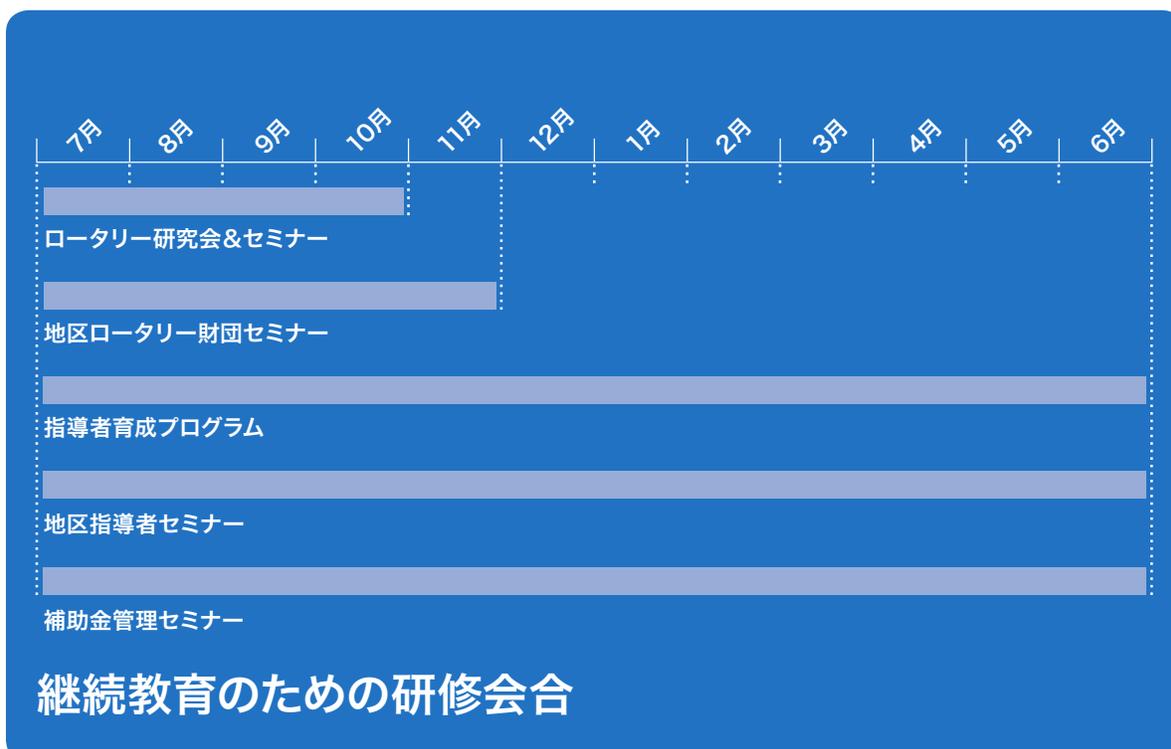


次期役員のための研修会

ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）と国際協議会は、次期役員のための指導力育成周期の初期に行われます。ガバナーエレクトがこれらの研修に出席した後、地区で地区リーダーシップチーム、クラブ会長、次期クラブリーダーを対象とした各種の研修会を実施することになります。

継続教育のための研修会

ガバナーが招集する研修会は、ロータリアンがロータリーについてさらに知識を深めるための、いわば「継続教育」です。これらの研修は、ロータリーの最新情報を学び、リーダーとなるためのスキルを磨き、ほかの会員と交流する機会となります。ガバナーと地区研修委員会が開催日と企画担当を決め、ガバナーエレクトとガバナーが話し合っ地区にふさわしい研修方法を選びます。各研修に関する詳細は、「[地区を成功に導くリーダーシップ：研修編](#)」と各研修用の「[指導者用手引き](#)」をご覧ください。



クラブでの研修

クラブで会員の研修を担当するクラブ研修リーダーを任命するよう、クラブに奨励しましょう。クラブ研修リーダーは、以下のような役割を担います。

- 新会員のためのオリエンテーションを実施する。
- ロータリーについての知識と理解を深める機会をすべての会員に提供する。
- リーダーシップのスキルを伸ばす機会をすべての会員に提供する。
- そのほかのクラブの研修ニーズを調べ、それを基に研修を行う。

クラブ研修リーダーの役割については、「[ラーニングセンター](#)」をご覧ください（ラーニングセンターを開くには、[My ROTARY](#)にログインする必要があります）。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- ロータリーが推奨している研修行事のほかに、地区ではどのようなリーダー育成研修を行っていますか。
- 地区での研修セミナーを成功させるためのカギは、何でしょうか。
- 研修に出席してもらうために、どのようにロータリアンのモチベーションを引き出すことができますか。
- 将来のガバナーの育成をどのように支援しますか。

補遺7

ロータリーの研修行事

ガバナーエレクトが招集する地区の研修会

研修会／開催時期	目的	企画者	参考資料
地区チーム研修 セミナー 2月	ガバナー補佐と地区委員長が各自の役割と責務を理解し、地区目標と地区リーダーシップ・プランを立てる	地区研修委員会	研修リーダー用:地区チーム研修セミナー指導者用手引き(247) 参加者用:「地区を成功に導くリーダーシップ」ガバナー補佐編(244)と委員会編(249)
会長エレクト研修 セミナー(PETS) 2月または3月	クラブ会長エレクトが、会長としての責務を理解し、ガバナー補佐とともに年度目標を立てる	地区研修委員会	研修リーダー用:会長エレクト研修セミナー指導者用手引き(243) 参加者用:クラブ会長要覧(222)
地区研修・協議会 3月～5月 (PETSの後)	会長エレクトがPETSで学んだことを土台に、さらにリーダーシップのスキルを伸ばす。ほかの次期クラブリーダーが各自の役割を理解する。クラブのリーダーシップチームが次年度のクラブ目標を練り上げる	地区研修委員会	研修リーダー用:地区協議会指導者用手引き(828) 参加者用: クラブ役員キット(225): 会長要覧(222) 幹事要覧(229) 会計要覧(220) 委員会の手引き(226)
地区会員増強 セミナー 4月または5月 (地区研修・協議会の後)	クラブ会長、クラブ会員増強委員長、関心のあるその他のロータリアン、地区リーダーが、クラブの会員増強と維持の方法を学ぶ	地区会員増強委員会	研修リーダー用:地区会員増強セミナー指導者用手引き(242) 参加者用:地区により決定
補助金管理セミナー 地区により決定	クラブ会長エレクト(またはクラブが指定した代理人)が、財団補助金の適切な管理方法を学ぶ(このセミナーへの出席は、クラブがグローバル補助金を申請するための条件となっている)	地区ロータリー財団委員長、補助金小委員会委員長、地区研修委員会	研修リーダー用:補助金管理セミナー指導者用手引き(1001) 参加者用:補助金管理の手引き(1000)

ガバナーが招集する地区の研修会

研修会／開催時期	目的	企画者	参考資料
地区ロータリー財団セミナー 7月～11月	クラブのロータリー財団委員長と、関心のあるその他のロータリアンが、財団とロータリーの補助金について学ぶ	地区ロータリー財団委員会、地区研修委員会、RRFC	研修リーダー用:地区ロータリー財団セミナー指導者用手引き(438) 参加者用:地区により決定
指導者育成プログラム クラブにより決定	クラブ会員がロータリーと仕事の両面で役立つリーダーシップのスキルを伸ばす	クラブ研修リーダー、クラブ会長、ガバナー補佐、地区研修委員会	研修リーダー用:指導力育成:プログラムを始めるための手引き(250) 参加者用:クラブまたは地区が作成した資料
地区指導者育成セミナー 地区大会の直前または直後	現・元クラブ会長、および3年以上クラブの役職を務めたその他のクラブリーダーが、ロータリーでリーダーシップを発揮する機会について学ぶ	地区研修委員会	研修リーダー用:地区指導者育成セミナー研修リーダー用手引き(248) 参加者用:地区により決定
地区大会 地区研修・協議会、ロータリー研究会、国際協議会、RI国際大会の開催期間以外	地区の全ロータリアンが集まり、意欲を促進する講演を聞き、クラブと国際ロータリーの重要な事柄について話し合う	地区研修委員会	研修リーダー用:地区大会の手引き(800)
ローターアクト地区指導者講習会 クラブの選挙後、6月30日まで	ローターアクトクラブの次期リーダーと会長、ローターアクト、関心のあるその他のロータリアンやロータリアン以外の人びとが、ローターアクトについて学ぶ	地区ローターアクト代表	研修リーダー用:地区ローターアクト代表の手引き(204)

研修セミナーの管理

2人1組になり、以下の各トピックから少なくとも1つの質問にお答えください。

研修委員会／地区研修リーダー

地区研修リーダーまたは研修委員会が任命されていますか。地区研修委員会はどのように責務の分担を行なっていますか。一つの研修会合について委員それぞれに違う責務が任されていますか。それとも、各委員に一つの研修会合全体が任されていますか。

研修会合の準備のため、地区研修リーダーとどのように協力しますか。研修会合の準備のほとんどを地区研修リーダーに任せますか。あなた自身は、研修会合の計画のどの部分にかかわりますか。

柔軟に研修を行うために

あなたの地区では現在、複数の研修会を統合するなどして、実施時期を柔軟に決めていますか。または、そのほかの方法で、研修の実施時期に柔軟性を持たせていますか。

柔軟に研修を行うために

地区で研修を実施するにあたり、テクノロジーをどのように利用していますか(該当する場合)。

PETSと地区研修・協議会

PETSの計画はどの程度進んでいますか。この会合に取り入れようと考えている画期的なアイデアがありますか。

あなたの地区では、PETS前の研修を実施していますか。実施している場合、研修の形式と主題はどのようなものですか。

地区研修・協議会はどのように実施されていますか。ほかの研修会と合同または統合して行われていますか。

研修の推進

これまでに、研修セミナーに参加したいと思った理由やきっかけは何でしたか。過去に参加した研修セミナーを思い出してください。セミナーを成功に導いた要素や改善点は何だったでしょうか。

地区内での研修会合への参加を推進するために、どのような方法を用いますか。

クラブ研修リーダー

地区内のクラブは研修リーダーを任命していますか。

クラブはどのような研修を行っていますか。

地区大会の計画

ガバナーとして最も思い出に残る経験となるのが、地区大会です。ガバナーエレクト年度の早い時期から準備を始め、地区のロータリアンにとって実り多い行事としましょう。

責務

ガバナーエレクトとして	地区ガバナーとして
地区大会の日付と会場を選ぶ。	地区大会を招集し、監督する。
地区大会委員会を任命する。	RI会長代理のエイド、および議事録を記録する大会幹事を任命する。
アイデアを得るためにほかの地区大会を訪問する。	クラブ訪問と地区ウェブサイトで地区大会への出席を奨励する。
Rotary.org から2月1日までに地区大会の詳細(日付、会場など)を提出する。	RI会長代理夫妻にふさわしい歓待と礼儀が払われるよう確認する(ロータリーの席次については2013年手続要覧を参照のこと)
	大会議事の報告書が地区大会後30日以内にクラブに送付されるよう確認する。
	会長代理の報告書を presidential.services@rotary.org に送る。

リソース

- [地区大会の手引き](#)
- [2013年手続要覧](#)

地区大会

地区大会は、それまでの1年間の活動成果を祝い、次年度の目標達成へのロータリアンの意気込みを高めるために、毎年開かれます。地区内すべてのロータリアンが関心をもつようなプログラムを盛り込みましょう。

地区大会は、クラブ会長の過半数の賛成を得た日程と場所で開かれます。日程と場所は、現クラブ会長、あるいは自分のガバナー年度に会長となる人びとのいずれかと協議の上、ガバナーノミニーの段階で既に決定することができます。ロータリー研究会やロータリー国際大会の開催中、あるいは祝祭日に地区大会を開催することは避けてください。RIの会合の開催予定日はwww.rotary.orgから、または日本事務局のクラブ・地区支援室から入手できます。ほかの地区と合同で地区大会を開催することもご検討ください。地区大会の計画と推進に関する詳細は、「[地区大会の手引き](#)」を参照してください。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- ロータリアンとその家族の関心を引く地区大会とするために、どのようなプログラムや内容を盛り込むことができるでしょうか。
- 地区大会について多くのクラブや会員に知ってもらうために、具体的に何を実行しますか。
- 地区大会が、研修やロータリーに関する議事だけでなく、地区での活動を祝うためのイベントとなるよう、どのような内容を盛り込むことができますか。

地区大会のためのアイデア

このワークシートを利用して、地区大会のためのアイデアについて、ほかのガバナーエレクトと一緒に話し合ってください。

地区大会を推進するためのアイデア:

RI会長代理と協力するためのアイデア:

講演者を見つけるためのアイデア:

スポンサーを見つける(利用する)ためのアイデア:

地区ロータリアンの活動成果や功績を表彰するためのアイデア:

地区大会の成功を測るためのアイデア:

クラブとの コミュニケーション

元気なクラブづくり、目標の達成、クラブ訪問の手配、会員増強の奨励、ロータリー財団への支援など、ガバナーとしての役割を果たす上で重要となるのが、コミュニケーションです。また、コミュニケーションの相手は、ロータリアンやロータリーの職員に限らず、地域社会の人びと、メディア、入会見込者、プロジェクトの受益者など、実にさまざまです。相手に応じて、コミュニケーションの方法を考えることが大切です。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区のコミュニケーション計画を練り上げる。	毎月クラブとのコミュニケーションを図る。

リソース

- 公式名簿
- [2013年手続要覧](#)
- www.rotary.org

地区リーダーシップチームの コミュニケーション

チームが効果的に連携するには、頻繁なコミュニケーションが不可欠です。

リーダー同士、またはクラブとさまざまな方法でコミュニケーションを取り合うことができますが、クラブとのつながりが最も深いのはガバナー補佐であるため、すべての情報連絡をガバナー補佐を通じて行う地区もあるでしょう。地区委員会がガバナー補佐を通じてクラブに情報を伝達できる一方、ガバナー補佐がクラブの情報を地区委員会に伝えることもできます。また、地区委員会が、直接クラブ委員会と協力し合うというアプローチもあります。いずれの方法を取る場合にも、関係者全員が地区チーム研修セミナーで地区のコミュニケーション計画がどのようなものかを確認する必要があります。

地区のウェブサイト

地区のウェブサイト（ホームページ）は、地区のロータリアンだけでなく、ロータリーの活動について知りたいと思う一般の人びとのための情報源でもあります。このため、ウェブサイト内に会員専用のセクションを設け、内部用の情報はそこに掲載するとよいでしょう。多くの地区は、ウェブサイト以下のような内容を盛り込んでいます。

- 地区とクラブの行事の予定を示したイベントカレンダー
- クラブへのメッセージ（ガバナー月信）
- 地区内クラブの会員増強の成功例
- クラブの奉仕活動の紹介
- クラブのウェブサイトへのリンク
- 地区目標の現状報告と達成状況
- 地区リーダーの連絡先

クラブも独自のウェブサイトをつくり、ロータリーの紹介、クラブと地区の行事や活動のお知らせ、ロータリーの資料、ロータリーニュース（RSS）を掲載するよう奨励してください。クラブのウェブサイトも、一般の人びとに向けたものとするのが大切です。また、誰でも見られるフェイスブックページをつくるのも一案です。

ロータリーの新しいデザインやイメージを取り入れたウェブサイトをつくる際には、ロータリーの「[ブランドリソースセンター](http://www.rotary.org/ja/brandcenter)」（www.rotary.org/ja/brandcenter）をご参照ください。このサイトから、ロータリーのロゴ、各種資料のテンプレート、広告素材、写真、ビデオなどがダウンロードできます。[My ROTARY](#)にログインして早速ご活用ください。

ソーシャルメディア

ソーシャルメディアを通じて地区内のロータリアンとコミュニケーションを図ることで、ロータリアン同士、クラブ同士のネットワークと協力を広げることができます。ロータリーの各種のソーシャル・ネットワーキング・ページ（フェイスブック、ツイッター、LinkedIn、Flickr、ユーチューブ）では、ロータリアンであるなしを問わず、どなたでもロータリーの写真やビデオ、ストーリーをご覧いただけます。

ガバナー月信

ガバナーは、少なくとも月に1回、地区内の各クラブ会長およびクラブ幹事と連絡を取る義務があります。このコミュニケーションは、クラブのリーダーに地区や国際ロータリーのニュースやお知らせを伝える主な手段となります。「ガバナー月信」とも呼ばれるこのコミュニケーションは、電子ニュースレター、ビデオメッセージやビデオ会議、地区ウェブサイトに掲載するメッセージなど、さまざまな形で配信できます（オンラインで配信する場合には、インターネットを使わない会員のために、ほかの形式でも閲覧できるようにしてください）。また、ガバナー補佐、パストガバナー、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブも閲覧できるようにしましょう。月信には、以下を盛り込むようにしてください。

- ロータリーに関する重要な最新情報
- 地区への書類提出の締切日など、重要な期日
- クラブの活動（新クラブの結成、新会員など）の紹介
- ロータリークラブ・セントラルを活用してクラブ目標を立て、達成に向けて活動するよう奨励するメッセージ
- 行事や特別月間、特別週間の計画、地区の取り組みへの支援をクラブに奨励するメッセージ
- 地区委員会の活動やクラブと地区の奉仕活動の紹介と、感謝のメッセージ
- 寄付を寄せたロータリアン、地域の人、地元団体の紹介と、感謝のメッセージ
- 役立つロータリーの参考資料やリソースの紹介

ガバナーは通常、編集者と協力して月信の内容を決めます。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 現在の地区でのコミュニケーションについて、効果的にできている点と改善点を挙げてください。
- あなたは、クラブとどのようにして定期的なコミュニケーションを図りますか。
- 地区はどのようなソーシャルメディアを活用していますか。
- クラブ会員の声に耳を傾け、その要望に応えるために、具体的にどのようなことを行おうと考えていますか。

クラブ訪問の機会を最大限に生かす

ロータリーでは、ガバナーが地区内の全クラブを訪問するのが慣わしとなっています。この訪問は、クラブ会員にとってガバナーと会うチャンスとなるだけでなく、ガバナーがクラブに向けて直接話し、その活動状況を直に確かめる機会となります。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
クラブ訪問のスケジュールを考え、クラブに連絡して日程を決める。	地区内の全クラブを訪問する。

リソース

- [国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室](#)
- [Rotary.org](#)から利用できる[クラブ検索](#)
- [Rotary.org](#)から利用できる[ロータリークラブ・セントラル](#)
- [元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プラン](#)

クラブ訪問

ガバナーは、個々のクラブ例会、あるいは複数クラブの合同例会のいずれかの方法で、地区内の全クラブの訪問を行います。公式訪問の主な目的は、会員の意欲を高め、クラブの奉仕活動を支援することです。

クラブでスピーチをする際は以下の点に留意してください。

- 地区リーダーの第一の役割は、クラブのサポートであることを強調する。
- 奉仕プロジェクトへの参加意欲を喚起し、クラブの活動を地域社会に紹介するよう奨励する。
- 活気あるクラブをつくり、入会者にとって魅力あるクラブとなるために、新しいことに挑戦するよう奨励する（クラブに「[元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プラン](#)」をご紹介ください）。
- ロータリーの重要な問題への関心を向けさせる。
- 優れた活動を行ったクラブやロータリアンを、ガバナー自ら表彰する。

ガバナーは、クラブ会長をはじめとするクラブリーダー（クラブの各種委員長を含む）と会合し、例会またはクラブ協議会に出席します。会員と直接話ができるこの機会に、クラブの活動状況、問題、地区による支援方法について話し合みましょう。オープンなコミュニケーションによって、クラブとの実りある関係を育むことができるでしょう。

手配と準備

クラブ訪問に最も適した日や、早めに訪問したほうがよいと思われるクラブ（新クラブ、会員数の少ないクラブ、最低基準を満たしていないクラブ [1.3ページ参照] など）について、ガバナー補佐と相談しましょう。クラブの長所と短所を知るには、クラブのアドバイザー的存在となるガバナー補佐と協力するのが一番です。

できるだけ多くの会員が出席できるよう、加盟認証伝達式、入会式、新会員オリエンテーション、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事、都市連合会などの行事とあわせてクラブを訪問することをお勧めします。

例会の日や場所によっては、近隣クラブを続けて訪問したり、都市連合会を開催したりすることもできます。RIから支給される資金は、ガバナーが近隣クラブを続けて訪問することを前提に決められています。

訪問日が決まったら、確認のためクラブに日程を送り、地区のウェブサイトにも掲載しましょう。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- クラブ会員の声に耳を傾け、その要望に応えるために、具体的にどのようなことを行おうと考えていますか。
- 公式訪問にあたり、画期的なアイデアがありますか。それはどのようなものですか。
- クラブ訪問に先立ち、何を準備しますか。



ロータリーの ストーリーを伝える

548-JA-(214)

力強いイメージとアイデンティティを築くには、ロータリーのデザインやボイスに一貫性をもたせることが大切です。オンラインで利用できるロータリーのブランドリソースセンターには、一般の人びとに分かりやすく魅力的なロータリーのストーリーを伝えるための新しいリソースやテンプレートが用意されています。

My Rotaryにログイン後、以下の素材や資料をご利用いただけます。

ロゴ



画像



広告



動画



カスタマイズ可能な パンフレットや チラシ



ロータリーのストーリーを 生き生きと伝えるための 事例とガイドライン



行動しよう: www.rotary.org/brandcenter

ロータリーの 公共イメージの推進

ロータリーに対する好ましい公共イメージをつくり出すことはとても重要です。ロータリーが世界中の地域社会をより良くし、信頼できる団体であるという印象が生まれれば、一般の人びとのロータリーへの関心が高まるだけでなく、会員の誇りとやる気も培われるでしょう。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区広報委員会の委員長と委員を任命する。	地区とロータリーのスポークスパーソン(代弁者)となる。
地区広報の必要経費のために予算を組む。	広報計画を立てるようクラブに奨励する。
適当な広報研修がクラブを対象に実施されるよう手配する。	地区のウェブサイトとソーシャルネットワーキングサイトが定期的に更新されるよう手配する。
ロータリークラブ・セントラルでクラブが広報目標を立てるよう、ガバナー補佐と協力して確認する。	奉仕プロジェクトの広報を効果的に行う。また、ロータリーショーケースやロータリークラブ・セントラルでプロジェクトの成果を紹介するようクラブに奨励する。

リソース

- [ロータリー公共イメージコーディネーター \(RPIC\)](#)
- [ロータリーメディアセンター](#)
- [ロータリーを生き生きと表現しよう: 「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイド](#)
- [Effective Public Relations: A Guide for Rotary Clubs \(英語のみ\)](#)
- [クラブ広報委員会の手引き](#)
- [メディア危機対策プラン](#)
- [ポリオ撲滅支援サイト \(endpolio.org/ja\)](http://endpolio.org/ja)

ロータリーに対する認識と理解の向上

ロータリーについて地域社会の人びとに知ってもらう方法をいくつかご紹介します。

- マラソン大会、リサイクル活動、ポリオ撲滅の募金活動などの特別行事を主催・共催

- 美術館、歴史団体、市役所、図書館などでの展示
- 新聞、雑誌、掲示板、バス、空港や駅の構内での広告
- クラブと地区が関与している他団体の広報担当者との連絡網の確立
- ロータリー襟ピンの着用を奨励（特に、同僚、家族、友人にロータリーについて紹介する際に襟ピンを着用することを奨励する）。
- ロータリーの情報をクラブと地区のウェブサイトやソーシャルメディアに掲載したり、地元の人びとにロータリーのウェブサイト (rotary.org) を紹介
- オンラインショップ (shop.rotary.org) から、各種広報資料や出版物を注文

地区広報委員会

広報委員会は、地元メディア（報道機関）にロータリーを紹介したり、広報についてクラブに助言したりすることによって、ロータリーへの認識向上に努めます。地区広報委員会の委員長と委員には、メディア、報道、広報、コミュニケーション、広告、マーケティングを専門とする会員を選びましょう。

国際ロータリーから広報関連の情報が委員会に送られるよう、Rotary.orgから地区委員長の任命を入力してください。広報委員会の詳細は、補遺4「地区委員会」をご覧ください。

ロータリー活性化の取り組み (ブランディング)

ガバナーがロータリーについてどう語るかは、人びとがもつロータリーへのイメージに大きく影響します。クラブ訪問の際にはこの点に留意し、ロータリーが推進する価値観を会員自らが実践する、つまりロータリーの「ブランドを生きる」ことの大切さを強調しましょう。

ロータリーの「[ブランドリソースセンター](#)」には、クラブと地区が編集して活用できる広報用資料のテンプレートやロゴが掲載されています。また、ロータリーについて生き生きと表現したり、ロータリーの標章を正しく使うための[ガイドライン](#)もダウンロードできます。[My ROTARY](#)の「[ラーニング&参考資料](#)」の[ラーニングセンター](#)から、ロータリー活性化の取り組み（ブランディング）に関するコースをご利用ください。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 「ロータリーとは何か」と聞かれたら、どう説明しますか。
- ロータリーへの認識と理解を深めるための画期的なアイデアがありますか。
- ロータリーの公共イメージを高めるために、地域社会でどのような団体と協力できますか。
- 一般の人びとの関心を引くのは、どのような地区プロジェクト、活動、行事でしょうか。

外部に向けたロータリーのメッセージ

メディアに向けてロータリーについて話す場合、または広報資料やスピーチに、以下のメッセージを盛り込んでください。

ロータリーは、最も差し迫った人道的課題に取り組む献身的なボランティアリーダーの世界的ネットワークです。

- ロータリーでは、200以上の国に住む120万人の職業人や市民団体のリーダーが力を合わせて、地域社会のニーズに取り組んでいます。
- 地域社会への支援から、発展途上国でのきれいな水や医療の提供まで、ロータリークラブは地元や海外で持続可能な影響をもたらすプロジェクトを行っています。
- ロータリーには、民族、信仰、文化を問わず、各分野の職業人のリーダーがボランティア奉仕を通じてより良い世界を築く機会があります。

ロータリーが最優先とする活動は、世界からポリオを撲滅することです。

- ロータリーと協力団体の懸命な取り組みによって、1988年以来、ポリオの発症数は99パーセント減少し、撲滅まであと一步のところまで近づいています。撲滅が実現すれば、ポリオは、人類史上、天然痘に続いて二番目に撲滅される疾病となります。
- 撲滅活動におけるロータリーの主な役割は、募金、アドボカシー活動、ボランティアの動員です。
- ロータリーの会員は、これまで、122カ国、20億人以上の子供たちをポリオから守るために、12億米ドル（約1,200億円）以上の資金と無数のボランティア時間を捧げてきました。
- ポリオ撲滅に向け、ロータリーは、2018年まで毎年3,500万米ドルを募ることに力を注いでいます。このロータリーからの寄付に対し、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団が2倍の額を上乗せすることを約束しました。

ロータリーは、画期的なパートナーシップを通じて、活動の効果を最大限に高めています。

- 目標を重視するロータリーの活動モデルは、地域社会の参加、測定可能な目標の設定、持続可能かつ最大限の活動成果をもたらすことに重点を置いたアプローチです。
- ロータリーは、同じ人道的目標をもつ主要団体や組織とパートナーシップを結び、世界各地で、疾病や非識字の問題に取り組む、母子の健康を改善し、清潔な水の利用状況を改善し、貧困と紛争を減らすために努力しています。

ロータリーは、教育、人道的奉仕活動、若いリーダーとの協力を通じて、平和と世界理解を築いています。

- ロータリー平和センター修士号プログラムの卒業生600人以上が、世界各国の政府、企業、組織で、意思決定にかかわる重要な役職に就き、活躍しています。
- ロータリーの人道的プロジェクトは、貧困、非識字、水欠如の問題など、紛争の根源となる要因を防止することを目指しています。
- ロータリーの青少年交換を通じて、毎年8,500人の高校生が115カ国に留学し、国際親善を促進しています。
- 若い人びとが参加できるロータリーの2つの組織、ローターアクトとインターアクトは、若者がボランティア精神を培い、リーダーシップの力と将来のキャリアに役立つスキルを伸ばすことを目指しています。

活動と行事の推進

2人1組で、今後のクラブや地区による活動・行事の推進について、以下のチェックリストの質問にお答えください。

今後、どのようなプロジェクト、活動、行事を実施しますか。

プロジェクト、活動、行事の推進から、何を達成したいと考えていますか。

推進は、誰を対象として行いますか。

推進の対象となる人が一般(ロータリアン以外の人)である場合、以下のどのようなメディアを利用しますか。

- ソーシャルメディア
- デジタルメディア
- 印刷
- テレビ
- ラジオ

各メディアを利用するための予算はどれくらいですか。プロジェクトごとの予算と、年間の予算を記入してください。

メディア	予算
ソーシャル	
デジタル	
印刷	
テレビ	
ラジオ	

推進の対象者に向けて発信する主なメッセージはどのようなものですか。メッセージを受けた人に、どのように反応または行動してもらいたいと思いますか。

ロータリアンはプロジェクトでどのような役割を務めますか。

行事を推進する際、どのようにして会員候補者に対してロータリーの魅力をアピールできますか。

寄付と補助金

ロータリーの補助金を通じて、人道的支援や教育支援など、世界でのさまざまな奉仕プロジェクトが可能となります。地区は、クラブによる財団補助金への参加と寄付の調整に当たります。ガバナーの役割は、財団が地域社会や世界にもたらす変化の重要性についてロータリアンの理解を促し、財団支援へのモチベーションを高めることです。

ガバナーは、財団関連の責務をこなすにあたって、知識と経験の豊かなチームの支えが必要となるでしょう。このチームとなるのが、地区ロータリー財団委員会です。地区の財団目標をかなえるため、積極的な会員を地区ロータリー財団委員会のメンバーとして任命しましょう。年度中は、委員会の活動状況を随時確認することが重要です。

責務

地区ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
ガバナーおよびガバナーノミニー（選ばれている場合）と協議して、地区ロータリー財団委員会と小委員会の空席を埋める委員を任命する。	ロータリー財団地域セミナーに出席する（このセミナーは、多くの場合、ゾーンでのロータリー研究会に付随して開催される）。
財団目標を定め、それをロータリークラブ・セントラルに入力するようクラブに奨励する。	関心のある全ロータリアンを対象に、地区ロータリー財団セミナーを開催する。
ガバナーエレクト年度またはガバナー年度に補助金管理セミナーを開くかどうかを決め、セミナーの計画を始める。	地区ロータリー財団委員長と協力し、すべての財団活動の計画、調整、評価を行う。
地区ロータリー平和フェロシップ選考委員会の委員となり、地区が選んだ次年度の候補者の申請書を確認する。	地区全体にロータリー財団に関する情報を伝える。
補助金を利用するための地区の資格認定手続きを完了する。	ロータリー平和フェロシップ選考委員会に参加し、地区ロータリー財団委員会の職権上の委員となる。
地区財団活動資金(DDF)の用途について、地区ロータリー財団委員会および地区ガバナーと話し合う。	地区ロータリー財団委員長と協力し、すべての財団活動を計画、調整、評価する。
	毎年財団へ寄付をするよう、すべてのロータリアンに奨励する。
	財団に大きく貢献したクラブとロータリアンを表彰する。
	財団資金の適切な管理の重要性を強調する。

地区ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
	前年度に財団補助金を利用した全活動について地区内クラブに報告し、資金管理の透明性を保つ。
	ロータリー平和フェロー（海外に留学したフェロー、日本に留学中のフェロー、元フェロー）に、地区大会などの地区イベントに参加してもらう。

リソース

- [地区を成功に導くリーダーシップ:財団委員会編](#)
- [補助金管理の手引き](#)
- Rotary.org/awards
- Rotary.org/grants
- [ロータリー財団参照用ガイド](#)
- [ロータリー財団地域コーディネーター \(RRFC\)](#)
- www.endpolionow.org/ja
- [ラーニングセンター](#)にあるロータリー補助金に関するオンラインコース
- [ロータリー平和センター:ロータリアンのためのプログラムの手引き](#)
- [国際ロータリー日本事務局財団室](#)
- [Rotary.orgの「ご寄付」のページ](#)

地区ロータリー財団委員会

地区ロータリー財団委員会は、ロータリー財団と地区内のロータリアンとの間の情報の橋渡し役となります。また、地区ロータリー財団セミナーの実施を援助し、財団活動への参加を促します。

地区ロータリー財団委員長は、ロータリー財団の知識と活動経験が豊かな人でなければなりません。委員会の全活動を調整し、すべての小委員会に職権上の資格において出席するほか、DDFの配分に際して、ガバナーとともに地区を代表して署名します。

財団の活動に継続性を持たせるため、地区ロータリー財団委員長は3年任期で任命されます。委員長の任命にあたっては、ロータリー財団とロータリー財団地域コーディネーターから任命書式がガバナーに送られます。後にガバナーとなる予定の2名（既に選ばれている場合）と協議の上、3者が合意したロータリアン1名を選びます。また、この3者の合意があれば、現任の委員長を引き続き3年任期で再任命することができます。地区ガバナーは、地区ロータリー財団委員長を兼任することはできません。

小委員会

ロータリー財団委員会の責務の負担を和らげるために、小委員会を任命して役割を分担しましょう。以下の小委員会を必ず設置してください。

- 資金推進小委員会
- 補助金小委員会
- ポリオプラス小委員会
- 財団資金管理小委員会

地区ロータリー財団委員会の委員が、各小委員会の委員長を務めます。必要に応じて、追加の小委員会を設けてもかまいません。

ロータリー財団関連の小委員会の構成については、補遺4「地区の委員会構成」をご覧ください。ロータリー財団委員会に関する詳細は「[地区を成功に導くリーダーシップ：ロータリー財団委員会編](#)」をご参照ください。

財団に関する研修

財団に関する情報は、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会、地区ロータリー財団セミナー、補助金管理セミナーで提供されます。これらの研修の実施に際しては、ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）と地区ロータリー財団委員会が協力してくれます。詳細は、セッション6をご覧ください。

補助金管理セミナー

毎年、地区は補助金管理セミナーを実施します。このセミナーは、クラブ会員が参加資格要件について理解するとともに、補助金の効果的な管理と監督の方法を学ぶことを目的としています。グローバル補助金またはパッケージ・グラントの利用に関心のあるクラブは、補助金の参加資格を得るために、毎年このセミナーに代表者を少なくとも1人出席させる必要があります。

このセミナーは、PETS、地区研修・協議会、地区大会、地区ロータリー財団セミナーといった地区会合と付随して開催できるほか、別個のセミナーとしても開催できます。また、数回に分けたウェビナーとして実施することもできます。詳しくは、「[補助金管理セミナー指導者用手引き](#)」（研修者用）と「[補助金管理の手引き](#)」（研修参加者用）をご覧ください。

ロータリー財団のためのファンドレイジング（寄付推進）

「世界でよいこと」をするためのロータリアンの活動は、寄付を通じて可能となるものです。このため、財団への寄付を募ることは、すべてのロータリアンにとって大切なことです。財団への寄付は、ポリオプラス基金、年次基金、恒久基金のいずれかに指定できます。

年度末の財務状況や寄付状況については、国際ロータリーとロータリー財団の年次報告をご参照ください。ポケットサイズのロータリー財団携帯用カードにも、最近の寄付状況が記載されています。

クラブの寄付目標

会長エレクト研修セミナー (PETS) 中、クラブは、ポリオプラス、年次基金、恒久基金のそれぞれについて次年度の目標を立てます。これらの目標を5月1日までにロータリークラブ・セントラルに入力するよう、全会長エレクトに奨励してください。全クラブが目標をロータリークラブ・セントラルに入力すれば、ロータリー国際大会までに全世界の年次基金目標を算出することができます。ガバナーとして、クラブが寄付目標を達成できるよう支援しましょう。

年次基金

年次基金は、ロータリー財団の活動の主な資金源となっています。資金は、ロータリアンが毎年、地元や海外で奉仕活動を行うために活用されます。ガバナーは、「Every Rotarian, Every Year」推進活動を通じて、財団への寄付を呼びかけるよう求められています。この推進活動は、財団プロジェクトに参加し、財団の年次基金に毎年寄付することをすべてのロータリアンに呼びかけるものです。ご寄付は、シェア、国際財団活動資金 (WF)、財団の重点分野のうち、いずれかに指定できます。留意事項: 重点分野に指定されたご寄付は、地区のシェア算出には含まれず、DDF (地区財団活動資金) とはなりません。

恒久基金

恒久基金は、将来のロータリー財団プログラムの財源となります。基金の元金は一切使用されず、投資収益のみが使用されます。恒久基金への寄付は、冠名基金、遺贈、終身年金などの形で寄せられることが少なくありません。これらの寄付については、RI日本事務局財団室へお問い合わせください。

ポリオプラス基金

ポリオプラスは、ロータリーが世界ポリオ撲滅推進計画 (GPEI) の主要パートナー団体 (世界保健機関、ユニセフ、米国疾病対策センター) とともに、予防接種活動を支援するものです。具体的には、撲滅に向けた進展に関するロータリアンへの情報提供、メディアによる正確な報道の推進、全国予防接種日のボランティアの動員、野生ポリオウィルスが残る地域と高リスク地域へのリソースの提供などを行っています。

ポリオ撲滅のための寄付を引き続き奨励し、ポリオが全世界から完全に撲滅されるまで支援を継続することの重要性を強調してください。2018年まで、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が、ロータリーがポリオ撲滅に投入した資金 (年間3,500万ドルまで) に対し、その2倍の額を上乗せします (例えば、ロータリーがポリオ撲滅に100万ドルを寄付した場合、ゲイツ財団から200万ドルが上乗せされます)。この取り組みを通じて、ロータリアンからの寄付が3倍になることをクラブに説明した上で、ポリオ撲滅の達成を地区全体でご支援ください。

ポリオプラス・パートナーは、ロータリーの国別ポリオプラス委員会がポリオ撲滅活動 (ポリオ予防接種への認識向上や監視活動など) を実行するための支援を提供する、ロータリー

財団のプログラムです。ポリオの感染者が出ている国における予防接種活動についての詳細は、その国のポリオプラス委員長までお問い合わせください。

ロータリー財団の補助金

ロータリーは、幅広いプロジェクト、奨学金、研修など、ロータリアンが世界で行っている数々の活動を支援するための補助金を提供しています。

ロータリーは、地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3種類の補助金を提供しています。地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組む規模の小さい短期の活動を支援するものです。グローバル補助金は、ロータリーの重点分野と関連し、持続可能かつ測定可能な成果を生み出す大規模な国際的活動を支援するものです。パッケージ・グラントは、ロータリーと戦略的パートナーによって大枠が定められた活動を支援するものです。

補助金に関する詳細は、[補助金管理の手引き](#)をご参照ください。

ロータリー平和センター

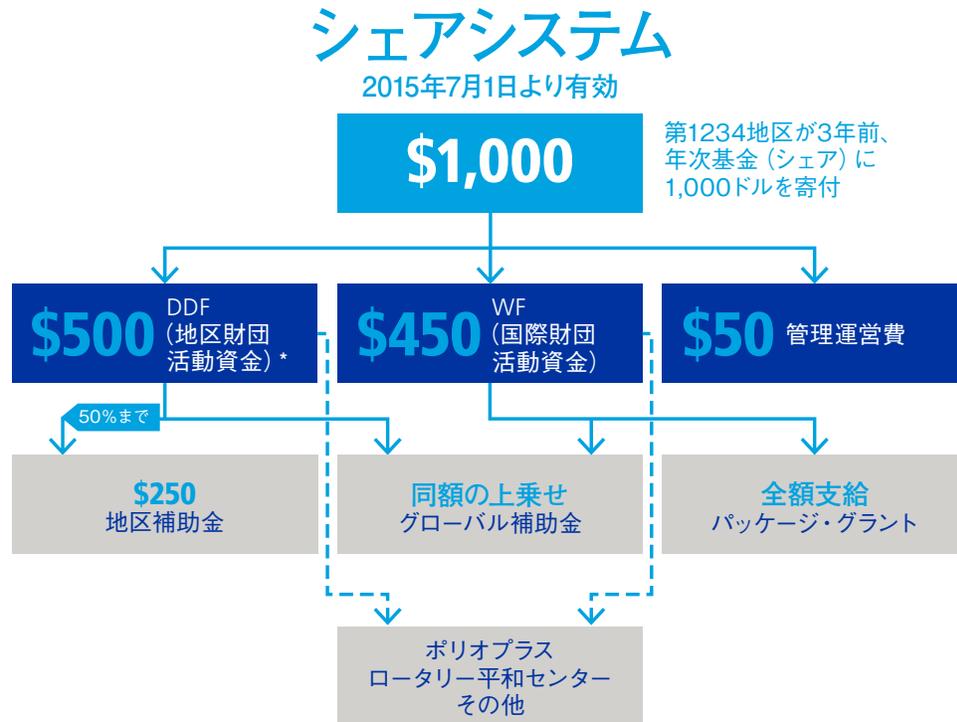
平和および紛争解決の分野に関する国際問題研究のためのロータリーセンタープログラムは、ロータリー平和センターで学び、国際関係、平和研究、紛争解決、そのほかの関連分野の修士号あるいは専門能力開発修了証の取得を目指す人に、フェローシップ（奨学金）を提供するものです。

地区は、世界審査のために、ロータリー財団にロータリー平和フェローシップ申請書を提出できます（提出締切日は7月1日）。資格ある候補者を探すためのヒントは「[ロータリー平和センタープログラム：ロータリアンのためのプログラムの手引き](#)」をご参照ください。地区から候補者を推薦する場合は、地区で候補者の選考を行う選考委員会を任命するとともに、フェローシッププログラムを担当する小委員会を任命することもご検討ください。

シェアと地区財団活動資金 (DDF)

シェアシステムは、ロータリー財団の資金を補助金として世界中に分配し、地区に資金使用の決定を促すものです。

ロータリー年度末に、シェアに指定された各地区の年次基金への寄付は2分され、50パーセントが地区財団活動資金 (DDF)、45パーセントが国際財団活動資金 (WF) となり、残りの5パーセントが管理運営費にあてられます。



* 上の図には恒久基金 (シェア) の収益の一部から生じたDDFは含まれていません。未使用分のDDFは、次年度に繰り越されます。

財団の確かな未来のために

ロータリー財団は、ロータリアンの皆さまのご支援とご尽力の下、1世紀近くにわたり、「世界でよいこと」を行ってきました。財団では、プログラムが主にご寄付によって支えられている一方、運営費は長年にわたる投資の収益によって賄われています。投資収益で運営費を賄うというこの戦略は、近年の金融危機によって、年々、維持するのが困難となっています。これは、投資が好調だったときに全収益を準備金の蓄えのために使わなかったことが主な理由です。

これまでロータリー財団は、さまざまな困難をほかの多くの非営利団体よりも巧みに切り抜けてきました。このような「困難な時期」を乗り越えた経験を基に、管理委員会は、充実したプログラムを次の1世紀にも確実に続けていくにはどうすべきかを考えました。今後も市場が変動し続けると認識した財団管理委員会は、長期的な財務安定性を確保するため、以下の新戦略を立てました。詳しくは、[My ROTARY](#)に掲載された「よく尋ねられる質問」をご参照ください。

地区は、DDFを活用して地区内クラブが実施する活動を支援します。ロータリー財団は、WFを活用して、財団補助金の上乗せ、パッケージ・グラント、ポリオ撲滅活動などを支援します。補助金やプログラムの中には、地区からのDDFに対してWFから同額が上乗せされるものもあります。

財団では、独自の3年周期で資金を運用しています。これにより、地区が十分な余裕をもって活動計画や参加者の選考を行えると同時に、財団は、寄付金を投資してその収益を管理運営費と寄付推進費に充てることができます。

2014-15年度	2015-16年度	2016-17年度	2017-18年度
寄付／投資	投資	投資	使用

地区がDDFをどのように使用するかは、地区ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミネー（既に選出されている場合）、地区ロータリー財団委員会が協議して決定します。クラブ会員が最も関心を寄せている補助金は何かを判断するのは、地区ロータリー財団委員会の責務です。地区内クラブの希望を把握するため、クラブに意見を尋ねたり、地区会合やウェブサイトを通じて意見を求めることができます。集められた意見を基に、委員会が利用可能な資金を配分します。ガバナーと地区財団委員長は、地区ロータリー財団委員会を代表してDDF配分の承認の署名をします。

賞・表彰

財団の使命を支援したロータリアンを賞の授与や表彰などのかたちで称え、その貢献を認めることで、奉仕へのモチベーションがさらに高まります。各賞とそれに関連したガバナーの責務については、www.rotary.org/ja/awardsをご覧ください。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 地区ロータリー財団委員会の小委員会構成はどのようなものにしますか。
- 補助金管理セミナーをいつ開催しますか。
- 人道的奉仕に焦点を当てて活動し、また人道的奉仕を増やしていくために、地区として何をしますか。
- DDFの使用にあたり、地区内のクラブはどのような活動を優先しているでしょうか。
- DDFを最大限に活用できるよう、地区はどのような方法でDDF配分を決定しますか。
- 毎年寄付してもらうために、ロータリアンのモチベーションをどのように高めることができますか。
- 地区は、どのようにしてロータリー補助金を最大活用しますか。
- 地区は、補助金の適切な資金管理をどのように行いますか。

補遺9

地区補助金の使用計画

以下は、地区補助金の使用計画例です。

第3400地区 (2010-11年度地区補助金の使用計画)			
提唱クラブ／地区	プロジェクトの内容	活動の種類	予算 (米ドル)
Bandung Selatan	バンドン地域の地域社会に安全な水を提供	水: 供給/利用手段	100
Bali Sanur	バリ島のシガラジャ地域の地域社会に安全な水を供給	水: 供給/利用手段	100
Surabaya-Darmo	スラバヤ地域の地域社会に安全な水を供給	水: 供給/利用手段	100
Semarang Sentral	スマラン市内の小学校にコンピューターを寄贈	教育: 一般支援	2400
Jakarta Sentral	ジャカルタ地域の小学校にコンピューターを寄贈	教育: 一般支援	4335
Bandung Kota Kembang	バンドン地域に住む地震被災者である子どもに教育の機会を提供	教育: 一般支援	1355
Bali Taman	カラングASM県の女性を対象としたマイクロクレジットの提供、および栄養失調の子どもへの牛乳の提供	地域の発展: 一般支援	6000
Bali Kuta	バリ地域の高校生に眼鏡を提供	保健: 疾病	3231
Surabaya Kaliasin	スラバヤ市内の地域社会を対象にHIV/エイズの予防手段を提供	保健: 一般支援	3818
Yogyakarta Tamansari	ジョグジャカルタ市の小学校にコンピューターを寄贈	教育: 一般支援	981
Bandar Lampung	メダン市の地域社会に医療器具を寄贈、バタム島の小学校にコンピューターを寄贈、およびバンダールランブン市に医療サービスを提供	保健: 医療品	2000
Purwokerto Satria	プワケルト市の地域社会に販売業に関する研修を提供	地域の発展: 一般支援	600
合計			25,020

第5020地区 (2010-11年度地区補助金の使用計画)			
提唱クラブ／地区	プロジェクトの内容	活動の種類	予算 (米ドル)
Longview-Early Edition	ナマンゲーナ(ウガンダ)の地域社会に、識字支援センター、図書館、コンピューター室を設置することを目的とした、本と備品、および教師を対象とした研修の提供	教育: 識字支援	9500
Sooke	地域の老人介護センターに入居している認知症のある年配者のために、安全性を向上させる設備を提供(手すり、植木鉢台、歩道ベンチなど)。	保健: 一般支援	2500
Gig Harbor	サンチアゴ市(チリ)の高校生と学校職員を対象とした、心肺機能蘇生法の研修と、AED(自動体外式除細動器)および使用方法に関する研修の提供	保健: 一般支援	10000
Gig Harbor	グアテマラにある5つの農村に、雨水と重力を利用した給水システムを設置	水: 供給/利用手段	19000
第5020地区	地区が提唱する、複数の専門職に関連した職業研修チームの第3770地区への派遣、および、第3770地区から派遣されるチームの交通費。	旅行: 研修チーム	25000
Oak Bay, Victoria	ルワンダ西部の孤児を対象とした大工養成プログラムの支援(一般家屋の建築、改装)。	教育: 職業研修	2500
第5020地区	ヘルーの2農村、およびカヤバ市(フィリピン)の学校に太陽熱パネルを設置	教育: 一般支援	5000
第5020地区	以前にロータリー国際親善奨学生として選考された二人の学生に国際奨学金を授与(地区が提唱)	教育: 奨学金	50000
Silverdale	ドミニカ共和国(第4060地区)で、遠く離れた小学校に通う生徒の安全を図るために、ライトバン1台を寄贈	教育: 一般支援	10000
Bainbridge Island	エチオピア農村部の女性に基本的な事業スキル研修を提供するための備品を購入、および輸送	地域の発展: 一般支援	2500
Victoria	ケニア西部の複数の学校で、英語とスワヒリ語の識字力向上プログラム実施を目的とした、本と教材の寄贈、および教師研修の提供。	教育: 識字支援	2500
West Shore (Victoria)	先住民居住区の図書館(カナダ)における識字プログラムで使用する本の寄贈。	教育: 識字支援	2500
Tacoma South	火事などの災害で家を失った貧困家族に家具を提供する団体「NW Furniture Bank」のために、食堂家具一式を購入	地域の発展: 一般支援	2500
Tacoma	マサラン市(メキシコ)の救急・捜査隊に、倒壊建築物・車両から人を救出するための装置(Jaws of Life)を寄贈	保健: 医療器具	2500
Lantzville	低収入地域の学校に識字教材を寄贈	教育: 識字支援	1250
Hawks Prairie-Lacey	地域社会が運営する低収入家庭のための幼稚園に遊具と教育玩具を寄贈	教育: 一般支援	2500
Gig Harbor Mid-Day	貧困家庭の子どものための学用品を、ペンシルバニア州の支援センターに寄贈	教育: 一般支援	2500

第5020地区 (2010-11年度地区補助金の使用計画)			
提唱クラブ／地区	プロジェクトの内容	活動の種類	予算 (米ドル)
Tumwater	地元の高校にAED2台を寄贈	保健: 医療器具	2500
第5020地	補助金の管理運営用準備金	管理運営 (最大3%)	5636
Clover Park	チームワーク、責任感、個人的成長、コミュニケーション力の向上を目的とした青少年の演劇プログラムで、低収入家庭の子どもが利用できる奨学金を提供	教育: 一般支援	2500
第5020地区	海外における地域発展プロジェクトに充てられるクラブ資金への上乗せ。これらのプロジェクトは、本計画書に記載された国際奉仕プロジェクトと類似する	地域の発展: 一般支援	6253
第5020地区	地区内の地域発展プロジェクトに充てられるクラブ資金への上乗せ(各クラブへの補助金は2,500ドル以下)。これらのプロジェクトは、本計画書に記載されている小規模のクラブ・プロジェクトに類似する	地域の発展: 一般支援	14250
Nanaimo Daybreak	飲酒運転の危険性に関する青少年教育プログラムのための資料提供(犠牲者役用のメーキャップ、バナー)、および、遠隔地にある資金不足の学校から病院への交通費	教育: 一般支援	2000
Oak Bay, Victoria	ナヤリット(メキシコ)にある学校施設の改善(給水システム、安全用フェンス、安全な遊技場)	教育: 一般支援	2500
合計			187,889

補遺10

地区補助金とグローバル補助金

地区補助金についての話し合いの際に、以下の表をご参照ください。

	地区補助金	グローバル補助金
調達方法	地区が申請。 申請最高額は、DDFの50パーセントまで。 地区が一括して補助金を受け取り、これをクラブや地区のプロジェクトに配分。	クラブまたは地区が申請。 プロジェクト全体の予算が少なくとも30,000ドルであること(WFからの上乗せは少なくとも15,000ドル以上を申請)
	WFの上乗せなし	WFの上乗せあり (DDFに対して同額、現金に対して半額の上乗せ)
	財団が地区に補助金を支払い、地区がこれをクラブや地区のプロジェクトに配分。	財団から補助金が支払われる
パートナー	パートナーは不要。地元または海外の活動に利用可。地区は参加資格の認定を受けていること。	援助国側(派遣側)と実施国側(受入側)がパートナーとなって実施。双方が参加資格の認定を受けていること。
活動範囲やビジョン	ロータリー財団の使命に関連するもの	重点分野に沿ったもの <ul style="list-style-type: none"> 平和と紛争予防／紛争解決 疾病予防と治療 水と衛生 母子の健康 基本的教育と識字率向上 経済と地域社会の発展
	短期、単発、比較的小さい範囲	長期、持続可能、測定可能
活動の種類	教育、職業研修、人道的活動	教育、職業研修、人道的活動
計画	短期の計画プロセス	長期の計画プロセス
参加	ロータリアンによる積極的な参加	ロータリアンによる積極的な参加

地区財団委員会の責務

小グループに分かれ、以下の地区ロータリー財団委員会の各役職の責務を読んだ上で、「地区の参加資格認定プロセス」のワークシートにある質問にお答えください。

地区ロータリー財団委員会 (2013年7月1日より)

役職	責務
委員長	<ul style="list-style-type: none"> • 地区におけるすべての財団活動をガバナーに報告する。 • 地区財団活動資金(DDF)の使用を承認する署名を行う(ガバナーとともに)。 • グローバル補助金を申請したクラブが参加資格を満たしていることを確認する。 • 地区の参加資格認定プロセスを監督する。 • 地区のほかの委員会との窓口となる。 • クラブの財団委員会をサポートする。 • クラブ会員が全員参加できる地区の会合で、補助金活動についての報告が行われるよう手配する。
ポリオプラス小委員会	<ul style="list-style-type: none"> • ポリオプラスへの寄付を奨励する。 • 地区レベルのポリオ撲滅支援活動を実施する。 • 模範となるポリオ撲滅支援活動が紹介されたり、表彰されたりするよう計らう。 • ポリオプラスについてのプレゼンテーションを行う。 • 財団のポリオプラス委員会と政府機関との橋渡し役となる。
補助金小委員会	<ul style="list-style-type: none"> • 財団補助金におけるリソースパーソン(情報源)となる。 • 補助金の授与と受諾の条件について、クラブに情報を与え、指導する。 • 地区財団委員長と協力して補助金資金の配分を行い、活動の報告書が提出されるよう確認する。 • 補助金資金の配分に関する地区の方針が守られるようにする。 • ロータリー平和センター・プログラムを推進し、参加を促す。 • ロータリー平和フェロー、奨学生、職業研修チームを対象としたオリエンテーションを開催する。 • 財団学友による活動を調整する。
資金推進小委員会	<ul style="list-style-type: none"> • クラブによるファンドレイジング(寄付推進)の目標設定と目標達成をサポートする。 • クラブと地区によるファンドレイジング活動を実施する。 • 財団によるファンドレイジングの取り組みについてクラブに伝え、クラブによる寄付へのモチベーションを高め、適切なアドバイスをする。 • 地区内での寄付者認証行事を企画する。

役職	責務
財団資金管理小委員会	<ul style="list-style-type: none"> • クラブの参加資格認定プロセスを監督する。 • 資金管理の方法が、地区の覚書(MOU)に沿っていることを確かめる。 • 補助金の不正使用や悪用があった場合、ロータリー財団に速やかに報告し、地元での調査を実施する。 • 年次財務評価を承認し、その結果が地区内クラブに通知されるようにする。 • 適切な補助金管理の実施を監督・評価する。 • いかなる利害の対立も生じさせないかたちで補助金活動が実施されるよう徹底させる。
その他の小委員会 (RIに報告されているもの)	<p>上記以外に以下の小委員会を設置することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 学友小委員会 • 年次基金小委員会 • 恒久基金小委員会 • ロータリー平和フェロースシップ小委員会 • 奨学金小委員会 • 職業研修チーム(VTT)小委員会

グループで、以下の質問について話し合ってください。

地区の委員会構成はどのように機能していますか。

追加でどの小委員会を任命しましたか。

委員会構成に変更を加える必要があると思いますか。

今後の委員会構成をどのように評価していくつもりですか。

地区の参加資格認定プロセス

以下の表の左側に、覚書（MOU）の実行のプロセス（段階）が書かれています。各段階が順調に進んでいるかどうか、また改善できると思われる点があるかどうかを話し合い、右の欄に記入してください。

MOU実行の各段階	順調に進んでいるか否か／改善できると思われる点
<p>地区役員に具体的な役割と責務を割り振る。</p> <p>参加資格認定を受けることを希望しているクラブを対象に、補助金管理セミナーを実施する。</p>	
<p>資金管理計画を立てる。</p> <p>年次財務評価の実施日や実行者など、全体のプロセスを決める。</p>	
<p>財団補助金資金のための銀行口座を開設する。</p> <p>DDFの使用についてクラブに報告する計画を立てる。</p>	
<p>書類の保管システムをつくる。</p> <p>補助金資金の受領、報告、不正使用の調査のための手続きを設ける。</p>	

DDFの管理

以下のシナリオを読み、続く質問にお答えください。

シナリオ: 地区財団委員長に対し、地区補助金資金の申請書がクラブから何件か提出されました。クラブからの申請総額は、地区が利用できるDDFの金額を上回っています。

1. 地区補助金に利用できるDDF額や申請書の提出について、地区内のクラブに対し、いつ、どのように知らせていますか。

2. 地区補助金の配分をどのように決定していますか。

3. DDFが配分されなかったクラブ、またはプロジェクトの実施に十分な金額が承認されなかったクラブから不満の声が寄せられた場合、それにどのように対処しますか。

4. DDFの方針をつくる前に、地区補助金の実施にクラブが関心を寄せているどうかを、どのように調べましたか。

5. 地区補助金／グローバル補助金申請書の地区への提出期限を設けていますか。

ファンドレイジング計画を立てる

ガバナーの責務の一つは、ロータリー財団への寄付に対するロータリアンおよびロータリアン以外の人びとのモチベーションを促すことです。財団への寄付は、ポリオプラス、年次基金、恒久基金に指定することができます。この中から1つを選び、地区の寄付目標を達成するためのファンドレイジング（寄付推進）計画を立ててください。時間があれば、残りの2つの基金についてもお考えください。

以下から1つを選び、その基金への寄付における地区目標を記入してください。

- ポリオプラス: _____
- 年次基金: _____
- 恒久基金: _____

上記の目標を達成するために、どのような行事や活動を実施しようとお考えですか。以下の欄に行事や活動を記入した上で、それぞれの行事や活動を通じて集まると思われる寄付の金額をご記入ください。

行事／活動	予想寄付額

地区内の寄付見込者は誰ですか。各見込者からの予想寄付額もご記入ください。

寄付見込者	予想寄付額

地区やゾーンのリソースを活用して、以下の寄付見込者を見つけ、関係を築き、寄付をお願いする方法を考えてください。

ロータリアン	
ロータリアン以外の人	
ほかのロータリークラブ	
事業主	
他財団	
ロータリー学友 (ローターアクト、RYLA、青少年交換、インターアクト参加者、補助金・奨学金受領者、受賞者、元職業研修チームメンバー、研究グループ交換メンバーなど)	
その他	

地区運営面での ロータリーからのサポート

ガバナーの仕事にはさまざまな管理運営上の責務が伴いますが、その多くは財務と関係しています。管理運営面での責務についてのご質問は、国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室にお問い合わせください。

留意点:国際ロータリー日本事務局のクラブ・地区支援室の職員が、「ロータリーからの支援」というセッションを担当し、RIのリソースやガバナーの管理運営面での責務についてご説明します。管理運営面でのそのほかの責務について、以下の内容をGETSの前にお読みいただき、本セッションの最後にあるワークシートにメモを取っておくことをお勧めします。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
以下のものを提出する。 <ul style="list-style-type: none"> • PETSの開催日 • 地区委員会の任命 • 国際協議会の経費明細報告書(所定の書式を使用のこと) 	以下のものを提出する(必須)。 <ul style="list-style-type: none"> • ガバナーノミニー情報書式 • 地区ガバナー報告書 • 地区ガバナー経費ワークブック
地区幹事を任命する。	すべての地区資金を監督する。
ガバナーと協力して地区予算を作成し、PETSまたは地区研修・協議会の4週間前までにこれをクラブに提出して次期クラブ会長からの承認を得る。	任期終了後3カ月以内に、すべての地区財務に関する年次報告書を提供する。
	地区におけるすべての指名と選挙を監督する。

リソース

- 地区ガバナーのワークグループ ([My ROTARY](#)にログインする必要があります)
- 国際ロータリー日本事務局の[クラブ・地区支援室職員](#)
- [地区を成功に導くリーダーシップ:委員会編](#)
- [2013年手続要覧](#)

財務の管理

ガバナーには、地区財務の管理、クラブによる資金管理状況の確認など、財務面での責任があります。地区の財務については、「[地区を成功に導くリーダーシップ：委員会編](#)」の財務委員会の項をご覧ください。また、クラブと地区の財務全般については、2013年「[手続要覧](#)」をご参照ください。

地区は、地区が提唱するプロジェクトや地区内のロータリーの管理と発展を目的とした地区資金を設けることができます。この地区資金は、地区大会の決議によって設立されたものでなければなりません。以下の点を必ずご確認ください。

- 地区資金に関する決定（地区人頭賦課金に関する決定を含む）は、地区研修・協議会、PETS、地区大会のいずれかで投票により行われる。
- 地区資金は一人が管理するのではなく、必ず複数の人が管理する。
- 年次財務表と収支報告は、全クラブに公表する。

地区の管理運営に必要な経費の検討は、地区財務委員会が行います。この委員会は、地区予算を作成し、地区研修・協議会の少なくとも4週間前までにクラブにこれを送付します。この予算は、地区研修・協議会の次期クラブ会長会議において承認されます。

地区財務委員会の委員1名を財務長として選出し、地区資金の収支に関する正確な記録を保管してください。地区資金は地区名義の銀行口座に預金し、それをガバナーと財務長が管理します。地区財務委員会の詳細は、セッション2の補遺4をご覧ください。

地区の年次財務報告書は、ガバナー年度終了後3カ月以内に、地区内の全クラブに送付します。財務表と報告書は、公認会計士が審査した上で、次の地区行事において発表、検討し、正式な承認を受けます。地区財務報告書には、以下の項目を盛り込みます。

- 地区資金の財源（RI、ロータリー財団、地区、クラブ）
- 募金活動から地区が受領した資金
- ロータリー財団から受領した補助金、あるいは地区が使用するために指定されたロータリー財団資金
- 各地区委員会の財務記録
- 地区に代わってガバナーが行った財務取引の記録
- 地区資金からの支出
- ガバナーがRIから受領した資金

地区が特定の目的（多地区合同青少年交換など）のために資金を集める場合には、まず予算を作成した上で、地区ガバナーと地区財務委員会に提出し、承認を得る必要があります。地区財務委員会から地区研修・協議会または地区大会に提出される財務報告書には、この予算を含めてください。特定目的の資金には、別の銀行口座を設け、適切な委員長を指名して管理者となってもらいます。

地区予算には、ロータリーからのガバナーに支給される資金に加え、ガバナーとガバナーエレクトのための資金を含めるべきです。ガバナーは、地区内で行われるロータリーの公式活動に加え、クラブや地区の特別行事にも出席を求められることがあります。RIの方針により、このような追加の活動に伴うガバナーの経費は、クラブや地区が負担すべきものとさ

れています。地区から招待を受けたゾーン内のRI理事、あるいはRIやロータリー財団の役員による訪問の経費も、地区資金から賄うべきであるとされています。

地区の財務を適切に管理するために、補遺11「財務管理と危機管理のベストプラクティス・チェックリスト」をご参照ください。

税金

地方税や国税に関する法律を調べ、地区やクラブが提出すべき税金関係書類があるかどうかを確認しましょう（地区やクラブが法人となっている場合は、納税申告が必要となることもあります）。例えば、米国のクラブは、毎年国税庁に情報を提出することが法律によって定められています。地区財務委員会およびガバナー補佐と協力して、適宜、クラブにも指導を行ってください。

ファンドレイジング（寄付推進）

多くのロータリークラブと地区は、募金活動や寄付の呼びかけといったファンドレイジング（寄付推進）を行っています。ファンドレイジングに関する注意事項を地区のウェブサイトに掲載するなどして、募金活動を計画しているクラブがいつでも参照できるようにしておきましょう。

- ファンドレイジングを通じて得た資金は申告する。
- 募金活動の広報を行う場合、調達する資金の用途をあらかじめ明らかにする（地元のクラブ、地区の活動、ロータリー財団、あるいはそのほかの団体のために使われるのか、など）。
- 寄付が課税控除の対象となる場合は、寄付者に領収書を発行する。
- ロータリー財団への寄付金は、国際ロータリーへの支払いとは別に送金する。

ロータリー財団の補助金は、ロータリアンやロータリー支援者からの善意の寄付によって可能となります。透明性を心がけ、集めた資金は責任をもって大切に管理しましょう。基金や寄付者認証については、[ロータリー財団参照ガイド](#)も参考になります。

危機管理

危機管理とは、不測の事態による組織への影響を最小限に抑えるために、事前に対策を立てておくことを意味します。ガバナーは、リスクを最小限にとどめ、ロータリアン、プログラムの参加者、そして地区の資産を守る立場にあります。以下の基本的な点について考え、責任が問われるリスクをできるだけ抑えましょう。

- どのような問題が起こりうるか。
- 問題が起きた時、ガバナーと地区はどのように対処するか。
- 損害が生じた場合、その賠償金をどのように支払うか。

問題が生じる可能性が高い場合、リスクを減らす方法を考えておきましょう。以下はその一例です。

- 予定されていた行事や活動を取りやめる。
- 行事や活動に変更を加える。
- 起こりうる問題に対処するための計画を立てておく。
- 予定している行事や活動に参加し、リスクの共有に同意してくれる他団体を探す。

口約束ではなく、書面による契約を用いることをロータリーは奨励しています。契約書や同意書には、各当事者の役割と責務を明確に定め、リスクの可能性を回避するための規定を盛り込みましょう。契約書に署名する前に、弁護士に相談し、文書をよく読んで同意内容を理解しておくことが重要です。賠償請求があった場合のために、規約文書は数年間保管しておきましょう。

地区とクラブは、賠償責任について弁護士や保険専門家に相談することが強く奨励されています。地区とクラブ（またはその活動）の法人化や、損害賠償保険への加入によって、リスクを減らすことができるでしょう。詳しくは、「[2013年手続要覧](#)」をご参照ください。

地区の危機管理体制を整えるために、補遺11「財務管理と危機管理のベストプラクティス・チェックリスト」をご参照ください。

地区の法人化

地区内クラブのうち少なくとも3分の2の支持があれば、地区はRI理事会に法人化の承認を求めることができます。法人化については、「[2013年手続要覧](#)」をご参照ください。

地区の法人化を検討している場合は、[国際ロータリー日本事務局のクラブ・地区支援室](#)までご連絡ください。法人化に関するそのほかの情報はウェブサイト (www.rotary.org) からご覧いただけます。

ロータリーが提供する保険

ガバナーとしての1年間、RIの一般賠償責任保険および理事・役員向け賠償責任保険が提供されますが、この保険はあなたがガバナーとして行動する範囲内のみ有効となります。

あなたは常にガバナーとして行動するわけではないため、適切な賠償保険への加入を地区が独自に手配することをお勧めします。追加の保険料は、RIからガバナーに支給される資金に含まれておらず、経費としてRIに請求することはできません。追加の賠償保険に加入する場合は、保険専門家にご相談ください。

損害賠償が生じるような事故や損害があった場合には、直ちに[クラブ・地区支援室職員](#)にお知らせください。

国際協議会中の保険

ガバナーとその配偶者には、国際協議会期間中および協議会への往復旅行中、旅行保険が提供されます。国際協議会の登録資料に、RIが提供するこの旅行保険に関する情報が記載されています。

地区の指名と選挙

RI理事会が免除しない限り、すべての地区選挙に、指名委員会手続、郵便投票、あるいは地区大会での投票を行うことが義務づけられています。各地区は、地区ガバナーノミニー、規定審議会の代表議員、ゾーンのRI理事を選出する指名委員会の委員を選出します。指名委員会の委員、補欠委員、委員候補者は、指名委員会によって審査されるいかなる役職にも指名される資格を有しません。これらの役職の選出手続については、RI細則（「[手続要覧](#)」に掲載）をご参照ください。

地区選挙の指針

ロータリアンと選挙候補者は、以下に従う必要があります。

- 地区選挙に関する規則について学び、これに従う。
- 現在の任務、あるいは新しい任務が選挙運動のように思える場合、その懸念について知識豊かなロータリアンに相談する。
- 注目を引いたり、個人的に認められたり、優遇を受けるために、個人的な宣伝活動を行わない。
- 対抗候補者の不適切な行為に対して同じように反応しない。
- 必要な義務を果たす場合を除き、選挙に関わっているクラブと連絡を取ったり、訪問したりしない。

ガバナーノミニー

ガバナーノミニーの選出手続は、そのノミニーが地区ガバナーとして就任する日の36カ月から24カ月前に完了しなければなりません。ガバナーは、ガバナーエレクト研修セミナーと国際協議会に出席する義務があることをすべてのガバナーノミニー候補者と確認する必要があります。この2つの会合に出席できない人は、指名を承諾すべきではありません。

ガバナーノミニーの選挙に関してRI理事会が推奨する選出予定表は、地区ガバナーのワークグループをご覧ください。

ガバナーは、選出後10日以内にガバナーノミニーの氏名をRIに書式で証する必要があります。そのための「[ガバナーノミニー情報書式](#)」を[クラブ・地区支援室](#)に提出してください。

RI理事指名委員会の委員

ゾーンは4年毎に、2年任期でRI理事を務める人をゾーン内のクラブ会員の中から1名指名します。地区内の全クラブは、所属会員を1名推薦できます。

各ゾーンの指名委員会は、ゾーン内各地区のpastガバナーで構成されます。地区は、地区大会において、指名委員会会合が開かれる前のロータリー年度にクラブが推薦したすべての候補者の中から指名委員会の委員を選出する必要があります。場合によっては、郵便投票で委員が選出されることもあります。理事指名は4年ごとに行われるため、ガバナー年度中に地区が指名委員会委員の選出を行う必要がない場合もあります。

規定審議会代表議員

地区は、規定審議会が開催される2年前に、指名委員会手続、地区大会での投票、または郵便投票によって、代表議員と補欠議員を選出しなければなりません。ロータリアンは、3回を超えて、代表議員として規定審議会に出席することはできません。代表議員を選出するために郵便投票を実施する場合は、[クラブ・地区支援室職員](#)に連絡し、承認を得てください。

郵便投票

地区が指名委員会方式でガバナーノミニーを指名できない場合、地区大会における投票あるいは郵便投票のいずれかの方法を選ぶことができます。

現職のガバナーは、ガバナー選挙用に1枚の投票用紙を各クラブに送ります。地区が規定審議会の代表議員あるいはRI理事指名委員会の委員を郵便投票によって選ぶことを承認されている場合、以下の手続きに従ってください。

- RI日本事務局から提供された投票用紙の説明文に従う。
- 投票用紙を準備し、特定の期日までにガバナーに返信する旨の指示を添えて、各クラブに1枚ずつ郵送する。会員数25名を超えるクラブは、25名ごとに1票、または端数が13名以上の場合、さらに1票の割合で投票数を有する（例：会員39名のクラブも、57名のクラブも、同じ2票の投票数を有する）。
- 3人の委員から成る投票委員会を任命し、事前に公表した日時に票の有効性の確認と集計を行う。
- 候補者、あるいは候補者の代理人は、投票用紙の開票と集計の間、立ち会うべきである。
- 投票用紙が正しく記入されていることを確認するため、投票委員会は集計が開始される前に票の有効性を確認する。
- 最高票数を獲得した候補者が指名され、第2位の票数を獲得した候補者が補欠（ガバナーノミニー指名の場合を除く）となります。

規定審議会

ロータリーの立法機関である規定審議会は3年ごとに開かれ、次回は2016年に開かれます。クラブと地区大会は立法案を提出できますが、クラブの提出した立法案は、地区大会または地区研修・協議会で表決され、地区により承認を受けなければなりません。地区大会または地区研修・協議会で立法案を表決する時間がない場合、郵便投票によって地区内クラブの承認を得ることができます。

ガバナーは、審議会に出席した経験を持つロータリアンから成る委員会を任命するよう奨励されています。この委員会は、提出された立法案について地区が理解できるよう援助します。立法案はすべて、規定審議会が開催される前ロータリー年度の12月31日までに、地区がRIに提出する必要があります。この立法案は、地区大会で検討し、討議すべきです。

規定審議会が開催されるロータリー年度に、地区ガバナーには、正規に提案された立法案がすべて収められた立法案集が送付されます。また、規定審議会終了後に、規定審議会で採択されたすべての制定案と決議案をまとめた決定報告書が1部、全クラブに送付されます。制定案が採択された場合、国際ロータリー定款と細則、および標準ロータリークラブ定款に変更が加えられます（これらの変更は、規定審議会後の7月1日に有効となります）。このため、審議会開催年度のガバナーおよび地区内クラブは、次年度に備え、審議会での採択された立法案を確認する必要があります。規定審議会についての詳細は、ウェブサイト (www.rotary.org) でご覧ください。

規定審議会に向けた予定表

	期日	
	2016年規定審議会	2019年規定審議会
代表議員および補欠議員の選出	2013-14年度	2016-17年度
代表議員と補欠議員の氏名をRIに報告	2014年6月30日	2017年6月30日
立法案を国際ロータリーへ提出する締切日	2014年12月31日	2017年12月31日
立法案集の発行	2015年9月30日	2018年9月30日
規定審議会開催	2016年4月	2019年4月
決定報告書の配布	2016年6月	2019年6月

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- どのようなことについて、クラブ・地区支援室職員に尋ねたいですか。
- 管理運営の責務を援助してくれるのは誰ですか。
- 管理運営の責務をどのように効率化できるでしょうか。
- 地区の財務をどのようにして健全に保つことができますか。

補遺11

財務管理と危機管理の ベストプラクティス・チェックリスト

クラブと地区における財務の透明性と信頼性を維持するために、このチェックリストをご確認ください。地元の法律や規制に関しては、地区内のクラブにもお伝えください。財務管理と危機管理のベストプラクティスを適切に取り入れるために、資格のある会員または専門家に相談することをお勧めします。

財務管理

- 義務づけられている場合は、クラブまたは地区を官庁に登録する。
- 法律で義務づけられている場合、クラブまたは地区の税金申告をする。
- クラブまたは地区の銀行口座を開設し、各口座につき2人の署名人を任命する。。
- クラブ資金または地区資金の管理手続きを定める。
- 予算を組み、それに従う。
- 地区人頭賦課金を検討し、それが地区のニーズに応えるものであることを確認する。
- クラブまたは地区に、ロータリー財団への寄付と国際ロータリーへの会費を期日通りに送付する際の手続きが備わっていることを確認する（地区内に会費未納のクラブがある場合には、RI職員からガバナーにクラブとの連絡をお願いすることがあります）。
- クラブまたは地区の次年度の役員を任命し、その氏名と連絡先（Eメールアドレスを含む）をロータリーに登録するプロセスを決め、毎年これに従う。
- 非営利団体（寄付、会費など）に関する法律についてあらかじめ調べておき、その法律が守られていることを確認する。
- クラブ資金または地区資金の通常の管理にかかわっていない公認会計士に、年次財務報告書の監査を依頼する。
- 適切な財務管理を学ぶ効果的な方法をクラブと地区で定め、毎年、次期役員が財務管理について学ぶよう確認する。

危機管理

- 最悪の事態を想定し、対応の方法や、損害賠償の支払いについて考えておくことで、法的責任のリスクを抑える。
- 適切であれば、同意は契約書への署名（捺印）をもって行い、契約書を作成する際は地元の法律顧問に協力してもらおう。契約書や関連文書は適切に保管しておく。
- クラブと地区が、地元の保険専門家と相談した上で、活動と運営をカバーし、その地域で適切とされる賠償責任保険に加入していることを確認する。



新会員推薦者のための
認証プログラム
ついにスタート

ロータリーの 会員増強への 貢献を 称えるために

ロータリーの新しい「新会員推薦者のための認証プログラム」では、2013年7月1日以降に入会した新会員を推薦したロータリアンに、特別な認証ピン（推薦した新会員数によって色分けされた裏あて付き）が贈られます。さらに、ロータリーウェブサイト（www.rotary.org）内に新設される新会員推薦者ギャラリーに推薦者の氏名が掲載されます。



リーダーのネットワークへ：www.rotary.org/myrotary/ja

国際協議会に向けた準備

国際協議会は、就任に向けてガバナーエレクトの意欲を喚起することを目的とした会合です。世界中の全ガバナーエレクトが出席するため、海外のロータリアンとの交流を通じてアイデアを広げ、親睦を温める機会となります。ここで築かれる友情とネットワークが、将来の奉仕プロジェクトや文化交流の始まりとなるでしょう。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
国際協議会のすべてのセッションに出席する。	

リソース

国際協議会では、協議会中とガバナー年度中に使用する以下の資料が渡されます。

- ガバナーエレクトのワークブック
- 国際協議会の参加者名簿
- 国際協議会の講演集 (Rotary.orgから入手可能)

これらの資料は、この手引きに収められた資料の補足となるものです。この手引きを協議会に持参する必要はありません。

国際協議会への準備

国際協議会は、毎年、米国のサンディエゴで開かれ、期間は1週間です（日程はwww.rotary.orgでご確認ください）。それぞれの文化慣習に応じてビジネスにふさわしい服装で出席し、特別な催しのためのフォーマルな服装もご持参ください。ガバナーエレクトの配偶者も協議会に招待され、配偶者プログラムに参加することとなります。

本会議では、英語、日本語、フランス語、イタリア語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語の7カ国語の同時通訳が提供されます。

主なプログラム、旅行に関する情報、そのほかの細かな情報を収めた登録資料が、8月か9月にEメールで送られます。すべての旅行手配は、国際ロータリー・トラベルサービス (RITS) により行われます。旅行の手配は、登録資料を受け取った後で開始してください。

い。旅費、宿泊費、食費は、ロータリーが負担します。支払いが認められているそのほかの経費（登録資料を参照のこと）の支払い要請は、www.rotary.orgの地区ガバナーのワークグループから所定の経費報告書式をダウンロードしてお使いください。

年度によっては、ほかのガバナーエレクトに渡すためにささやかな贈答品を持参するガバナーエレクトもいます。また、贈答品の代わりとしてロータリー財団への寄付が奨励される年度もあります。各年度の方針は、協議会に先立ってガバナーエレクトに通知されます。

国際協議会での経験

国際協議会プログラムでは、本会議、小人数グループのセッション、親睦行事にご出席いただきます。本会議では、RI会長エレクト、財団管理委員長、RI事務総長による講演が行われます。

小人数グループのセッションでは、次年度の計画について話し合い、ほかの参加者から新しいアイデアや方策を学ぶ機会が与えられます。進行役付きの討論、ワークショップ、プレゼンテーションなどさまざまな形で進められます。国際協議会のプログラムは毎年変更されますが、必ず取り上げられる主題には、ロータリー戦略計画、ロータリー財団、公共イメージ、会員増強、リーダーシップなどがあります。

また、RIの主な連絡窓口となるクラブ・地区支援室職員と会って話す機会もあります。この会合では、ロータリーから支払われる経費やロータリーのリソースに関する説明が行われます。

研修セッションへの出席のほかにも、ガバナーエレクトとその配偶者には、会長エレクト主催の食事会、国際祭りの夕べ、ホストホスピタリティーの夕べ（任意参加）、晩餐会など、親睦行事でほかの参加者と交流する時間があります。また、自由時間には会場内にあるブースをぜひ訪れてください。これらのブースでは、国際ロータリーの職員と会ったり、次の国際大会の情報を入手したり、テーマ資料やほかのロータリーアイテムをご購入いただけます。

国際協議会の様子を紹介した[ビデオ](#)をご覧ください。

配偶者プログラム

ガバナーエレクトの配偶者は、次年度に備えるために国際協議会に参加するよう奨励されています。配偶者は、ガバナーエレクトとともに本会議や少人数セッションに出席するほか、ロータリーのシニアリーダーや研修リーダーの配偶者が進行役を務めるパネル発表、ネットワークづくり、円卓討論などの配偶者用のプログラムにもご参加いただけます。配偶者の登録については、登録資料に情報が含まれています。配偶者が出席する場合、ロータリーがその航空運賃、ホテル、食費を負担します。国際協議会への配偶者の出席は必須ではありませんが、出席することを選んだ場合には、配偶者向けの全プログラムへの参加が義務づけられます。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 国際協議会にどのようなことを期待していますか。
- 国際協議会で達成したい最も重要な目標は何ですか。

地区を支援する 地域チーム

地域コーディネーターとその補佐、およびアドバイザーから成る地域チームは、地区とガバナーを支援します。

責務

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地域コーディネーター／アドバイザーと知り合う。	RCと協力して、クラブ会員基盤を発展させ、会員の積極的な参加を維持する方法を考える。 寄付、補助金、ロータリー財団への参加など、ロータリー財団関連の戦略についてRRFCから情報やアイデアを得る。 ロータリーに対する認知度と公共イメージを高める方法について、RPICに相談する。 EMGAと協力して、大口寄付の戦略を立て、地区での大口寄付の可能性を検討する。

リソース

- [My ROTARYの地域コーディネーターのページ](#)
- [2014-15年度地域コーディネーターとアドバイザーの名簿](#)

ロータリーコーディネーター (RC)

強くてダイナミックなクラブと地区づくりを支援する経験豊かなロータリアンです。RCは以下のことにおいてガバナーを援助します。

- 強くてダイナミックな地区とクラブづくりにおける課題を突き止める。
- 地区が抱える課題に取り組むための戦略計画を立て、実施する。
- 国際ロータリーのプログラムと奉仕活動への参加をロータリアンに奨励することを通じて、会員の積極的な参加を推進する。

ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)

広報やメディアの分野を専門とする経験豊かなロータリアンです。RPICは以下のことにおいてガバナーを援助します。

- ロータリーの活動成果を、地域社会の人びと、メディア、地元の市民団体や非営利団体、地方自治体に伝える。
- クラブでの広報の取り組みの強化を奨励する。
- ロータリーのビジュアルアイデンティティのリソースを紹介する。

ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)

財団全般について地区を支援する経験豊かなロータリアンです。補助金、資金管理、ファンドレイジング（寄付推進）などについて指針と情報を提供し、以下のことにおいてガバナーを支援します。

- ポリオプラスを引き続き支援するよう地区内ロータリアンに奨励する。
- ロータリー財団に関する目標を立てる。

恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA)

ロータリー財団への大口寄付の機会について、ロータリアン、学友、ロータリー支援者に情報を伝えるにあたり、ガバナーと地区リーダーを援助します。アドバイザーは、RRFCと協力して以下を行います。

- 大口寄付の見込者を特定し、関係を築き、寄付を懇請する。
- 大口寄付者に対して感謝の意が適切に伝えられるよう確認する。
- 大口寄付について地区リーダーに研修を行い、地元で大口寄付見込者を見つけ、関係を築くための方法を提案する。
- 寄付推進のために寄付者と寄付見込者を招いた行事を計画する方法を地区に提案する。

考えてみよう

ガバナーエレクト研修セミナーへの出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。

- 自分の地域を担当するコーディネーターとアドバイザーは誰ですか。これらコーディネーター／アドバイザーとどのように知り合うことができるでしょうか。
- ガバナー年度に、地域コーディネーター／アドバイザーのチームとどのように協力できますか。

日本語



ビジョンを
実現させよう



Rotary

行動しよう: rotary.org/ja/grants

ロータリークラブ・セントラル 計画を立て 進捗を確認し 目標を達成しよう

早速ご利用ください

ウェブサイト (www.rotary.org/clubcentral)
から開くことができます。



多くのデータを一つの場所で
管理できる



地球に優しい



リーダーシップの継続性を
促す



クラブの進捗を確認できる



透明性を保つ



世界全体のロータリー活動の
影響を把握できる



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org